

資料 3 - 2

平成 2 2 年度  
計画の実施状況（様式 2）

# 参考資料

平成 2 3 年 6 月

公立大学法人和歌山県立医科大学



平成22年度 計画の実施状況(様式2) 参考資料 目次一覧

大項目	中項目	小項目	様式2の 該当ページ	内容	参考資料 ページ
<b>第1 中期計画の期間及び教育研究上の基本組織</b>					
<b>1 中期計画の期間</b>					
<b>2 研究に関する目標を達成するための措置</b>					
<b>第2 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置</b>					
<b>1 教育に関する目標を達成するための措置</b>					
<b>(1)教育の成果に関する目標を達成するための措置</b>					
<b>ア 学部教育</b>					
	(ア)-1	a	P1		
		b	P1		
	(ア)-2	a	P1		
		b	P2		
		c	P2		
	(ア)-3	a	P2		
		b	P2		
	(イ)-1	a	P2		
		b	P2		
	(イ)-2	a	P2	医師国家試験合格率推移	P1
		b	P3		
	(ウ)-1	a	P3		
		b	P3		
		c	P3		
	(ウ)-2	a	P3	人権・同和特別講義の実施状況	P2
		b	P4		
	(ウ)-3	a	P4		
		b	P4		
	(エ)-1	a	P4		
		b	P5		
		c	P5		
		d	P5		
	(エ)-2	a	P5		
		b	P6	国際交流状況	P3
<b>イ 大学院教育</b>					
	(イ)-1		P6	修士論文公開発表会	P4
	(イ)-2	a	P6	修士課程共通教育科目講義	P4
		b	P6		
	(イ)-3		P6		
	(イ)-1		P6		
	(イ)-2		P7		
	(イ)-3	a	P7		
		b	P7		
<b>ウ 専攻科教育</b>					
	(ウ)	a	P8		
		b	P8		
	(ウ)	a	P8		
		b	P8		
	(ウ)		P8		
<b>(2)教育内容等に関する目標を達成するための措置</b>					
<b>ア 学部教育</b>					
<b>(ア)入学者受け入れ及び入学者選抜を実現するための措置</b>					
		a-1	P8		
		a-2	P8		
		b	(a) P9	大学説明会・オープンキャンパス	P5
			(b) P9		
<b>(イ)教育理念等に応じた教育課程を編成するための具体的方策</b>					
		a-1	P10		
		a-2	P10		
		a-3	P10		
		a-4	P10		
		b-1	P10		
		b-2	(a) P11		
			(b) P11		
<b>(ウ)教育方法に関する具体的方策</b>					
		a-1	P11		
		a-2	(a) P11		

平成22年度 計画の実施状況(様式2) 参考資料 目次一覧

大項目	中項目	小項目	様式2の 該当ページ	内容	参考資料 ページ
			(b) P11		
		b-1	(a) P12		
			(b) P12		
		b-2	P12		
		b-3	(a) P12		
			(b) P13		
		b-4	P13		
		c-1	P13		
		c-2	(a) P13		
			(b) P14		
			(c) P14		
		(エ)成績評価等の実施に関する具体的方策			
		a	(a) P14		
			(b) P14		
		b	P14		
		c	(a) P14		
			(b) P15		
		(オ)卒業教育との連携に関する具体的方策			
		a	(a) P15		
			(b) P15		
		b	(a) P15		
			(b) P15		
		イ 大学院教育			
		(ア)入学受け入れ及び入学選抜を実現するための措置			
		a	P16		
		b	(a) P16		
			(b) P16		
		c	(a) P16	修士課程医科学研究法概論、大学院特別講義	P9
			(b) P16		
			(c) P16	英語版算数勉強会	P12
		(イ)教育理念等に応じた教育課程を編成するための具体的方策			
		a-1	(a) P17		
			(b) P17		
		a-2	(a) P17		
			(b) P17		
		b-1	P17		
		b-2	P17		
		c	P18	特別講義	P12
		(ウ)教育方法に関する具体的方策			
		a-1	(a) P18		
			(b) P18		
		a-2	P18		
		b	P18		
		(エ)成績評価等の実施に関する具体的方策			
		a	P19	学位論文内容の要旨・審査の要旨	P13
		b	P19		
		ウ 専攻科教育			
		(ア)	a P19		
			b P19		
		(イ)-1	a P19		
			b P19		
			c P20		
		(イ)-2	P20		
		(イ)-3	P20		
		(イ)-4	a P20		
			b P20		
			c P20		
		(イ)-5	P21		
		(イ)-6	P21		
		(イ)	P21		
		(3) 教育の実施体制等に関する目標と達成するための措置			
		ア 適切な教職員の配置等に関する具体的方策			
		(ア)	P21		
		(イ)	a P21		

平成22年度 計画の実施状況(様式2) 参考資料 目次一覧

大項目	中項目	小項目	様式2の 該当ページ	内 容	参考資料 ページ	
			b	P22		
		(ウ)		P22 公立医科大学MD-phDコースの概要、アンケート(集計)	P14	
		イ 教育に必要な設備、図書館、情報ネットワーク等の活用・整備の具体的方策				
		(ア)	a	P22		
			b	P22		
		(イ)		P22		
		(ウ)		P23		
		(エ)		P23		
		ウ 教育の質の改善につなげるための具体的方策				
		(ア)		P23		
		(イ)-1	a	P23		
			b	P23		
		(イ)-2		P23		
		(イ)-3	a	P23		
			c	P23		
		(4) 学生への支援に関する目標を達成するための措置				
		ア 学習相談、助言、支援の組織的対応に関する具体的方策				
		(ア)		P24		
		(イ)	a	P24		
			b	P24		
		(ウ)	a	P24		
			b	P24		
		イ 生活相談、就職支援等に関する具体的方策				
		(ア)	a	P25		
			b	P25		
		(イ)		P25		
		(ウ)	a	P25		
			b	P25		
			c	P25		
		ウ 留学生支援体制に関する具体的方策				
		(ア)		P26		
		(イ)		P26		
		(ウ)	a	P26		
			b	P26		
		2 研究に関する目標を達成するための措置				
		(1) 研究水準及び研究の成果等に関する目標を達成するための措置				
		ア 目指すべき研究の方向と研究水準に関する具体的方策				
		(ア)-1	a	P27		
			b	P27		
		(ア)-2		P28		
		(イ)-1	a	P28		
			b	P28		
			c	P28		
		(イ)-2	a	P29	特定研究助成プロジェクト、次世代リーダー賞、若手研究奨励賞	
			b	P29		
		(イ)-3		P29		
		イ 成果の社会への還元				
		(ア)	a	P29	生涯研修・地域医療支援センター、保健看護学部公開講座	
			b	P30	出前授業実績一覧	
			c	P30	コンソーシアム和歌山	
		(イ)		P30		
		(2) 研究実施体制等の整備に関する目標を達成するための措置				
		ア 研究体制に関する具体的方策				
		(ア)		P30		
		(イ)	a	P30		
			b	P30		
		(ウ)		P31		
		(エ)		P31		
		イ 研究に必要な設備等の活用・整備に関する具体的方策				
		(ア)		P31		
		(イ)		P31		
		ウ 研究の室の向上につなげるための具体的方策				
		(ア)		P32		
		(イ)		P32		

平成22年度 計画の実施状況(様式2) 参考資料 目次一覧

大項目	中項目	小項目	様式2の 該当ペー ジ	内 容	参考資料 ページ	
		エ 研究資金の獲得及び配分に関する具体的方策				
		(ア)	P32			
		(イ)	P33			
		(ウ)	P33			
		(エ)	P33			
		(オ)	P33			
	3 附属病院に関する目標を達成するための措置					
	(1)教育及び研修機能を充実するための具体的方策					
	ア-1	(ア)	P34			
		(イ)	P34			
	ア-2	(ア)	P34			
		(イ)	P34			
	イ-1	(ア)	P35			
		(イ)	P35			
	イ-2	(ア)	P35			
		(イ)	P35			
	イ-3	(ア)	P35			
		(イ)	P35			
	イ-4	(ア)	P35			
		(イ)	P35			
	ウ-1	(ア)	P35			
		(イ)	P35			
	ウ-2	(ア)	P36			
		(イ)	P36			
	エ-1	(ア)a	P36			
		(ア)b	P36			
		(イ)	P36			
		(ウ)	P37	紀北分院通信	P28	
	エ-2	(ア)	P37			
		(イ)	P37			
	(2)研究を推進するための具体的方策					
	ア-1	(ア)	P37			
		(イ)	P38			
	ア-2	(ア)	P39			
		(イ)	P39			
	ア-3	(ア)	P39			
		(イ)	P39			
	イ-1	(ア)	P39			
		(イ)	P39			
	イ-2	(ア)	P39			
		(イ)	P39			
	ウ	(ア)	P39			
		(イ)	P39			
	(3)地域医療への貢献と医療の実践を達成するための具体的方策					
	ア-1	(ア)	P40			
		(イ)	P40			
		(ウ)	P40			
		(エ)	P40			
	ア-2	(ア)	P40			
		(イ)	P40			
	イ-1	(ア)	P40			
		(イ)	P40			
	イ-2	(ア)	P40			
		(イ)	P40			
	イ-3	(ア)	P41			
		(イ)	P41			
	イ-4	(ア)	P41			
		(イ)	P41			
		(ウ)	P41	栄養カルテ、栄養指導件数	P32	
		(エ)	P41	選択メニュー表	P36	
	イ-5	(ア)	P42	栄養管理計画書	P38	
		(イ)	P42			
		(ウ)	P42			
		(エ)	P42			
	イ-6	(ア)a	P43			
		(ア)b	P43			
		(イ)	P43			
	ウ-1	(ア)	P44	ドクターヘリの運行状況	P40	
		(イ)	P44			
	ウ-2	(ア)	P44			
		(イ)	P44			
	ウ-3	(ア)	P44			
		(イ)	P44			
	ウ-4	(ア)	P44			
		(イ)	P44			
	(4)医療安全体制の充実に係る具体的方策					
	ア	(ア)	P45			
		(イ)	P45			
	イ	(ア)a	P45			
		(ア)b	P45			
	ウ	(ア)	P46	医療安全研修(院外)への参加状況、院内急患発生時の対応、インシデント件数	P41、42、43	
		(イ)	P46			
	エ	(ア)	P46			
		(イ)	P46			

平成22年度 計画の実施状況(様式2) 参考資料 目次一覧

大項目	中項目	小項目	様式2の 該当ページ	内 容	参考資料 ページ
<b>(5)病院運営に関する具体的方策</b>					
		ア-1 (ア)	P46		
		(イ)	P47		
		ア-2	P47		
		ア-3 (ア)	P47		
		(イ)	P47		
		イ-1	P47		
		イ-2	P47		
		イ-3	P48		
		イ-4	P48		
		イ-5 (ア)	P48		
		(イ)	P48		
		(ウ)	P49		
		(エ)	P49	平均在院日数	P44
<b>(6)附属病院本院と同紀北分院の役割分担及び連携強化を達成するための具体的方策</b>					
		ア	P49		
		イ	P49	入院患者数、外来患者数	P47、P49
<b>4 地域貢献に関する目標を達成するための措置</b>					
	(1)-1	ア	P50		
		イ	P50		
		ウ	P50		
	(1)-2	ア	P50		
		イ	P51		
	(1)-3		P51		
	(1)-4		P51		
	(1)-5	ア	P51		
		イ	P52		
	(2)-1		P52		
	(2)-2		P52		
	(3)-1		P52		
	(4)-1	ア	P53		
		イ	P53		
	(4)-2		P53		
	(5)-1		P53		
	(5)-2		P54		
<b>5 産官学の連携に関する目標を達成するための措置</b>					
	(1)		P54		
	(2)		P54		
	(3)		P55		
	(4)	ア	P55		
		イ	P55		
<b>6 国際交流に関する目標を達成するための措置</b>					
	(1)		P55		
	(2)		P56		
	(3)		P56		
	(4)		P56		
	(5)		P56		
<b>第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置</b>					
<b>1 運営体制の改善に関する目標を達成するための措置</b>					
	(1)-1		P56		
	(1)-2		P57		
	(1)-3	ア	P57		
		イ	P57		
	(1)-4		P57		
	(1)-5		P57		
	(1)-6		P57		
	(2)-1		P58		
	(2)-2		P58		
<b>2 教育研究組織の見直しに関する目標を達成するための措置</b>					
	(1)		P58		
	(2)		P58		
<b>3 人事の適正化に関する目標を達成するための措置</b>					
	(1)-1		P58		
	(1)-2		P59		

平成22年度 計画の実施状況(様式2) 参考資料 目次一覧

大項目	中項目	小項目	様式2の 該当ページ	内 容	参考資料 ページ
		(1)-3	P59		
		(1)-4	P59	ア	
			P59	イ	
		(1)-5	P59	ア	
			P59	イ	
			P59	ウ	
			P60	エ	
		(1)-6	P60		
		(2)-1	P60		
		(2)-2	P60		
		4 事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置			
		(1)	P60		
		(2)	P61		
		第4 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置			
		1 外部研究資金その他の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置			
		(1)	P61		
		(2)	P61		
		(3)	P61		
		(4)	P62		
		(5)	P62	ア	
			P62	イ	
		2 経費の抑制に関する目標を達成するための措置			
		(1)	P63	ア	
			P63	イ	
		(2)	P63		
		(3)	P63		
		(4)	P64		
		3 資産の運用管理の改善に関する目標を達成するための措置			
		(1)	P64		
		第5 教育及び研究並びに組織及び運営の状況について自ら行う点検及び評価並びに当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するための措置			
		1 評価の充実に関する目標を達成するための措置			
		(1)	P65		
		(2)	P65		
		(3)	P65		
		(4)	P65		
		(5)	P66		
		2 情報公開等の推進に関する目標を達成するための措置			
		(1)-1	P66	ア	
			P66	イ	
		(1)-2	P66		
		(1)-3	P67		
		(2)	P67		
		第6 その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置			
		1 施設及び設備の整備・活用等に関する目標を達成するための措置			
		(1)-1	P67	ア	
		(1)-2	P68		
		(1)-3	P68		
		(1)-4	P68		
		(2)	P68		紀北分院通信、JA機関誌、お知らせ(紀北健康出前講座)
					P28、P52
		2 安全管理に関する目標を達成するための措置			
		(1)-1	P69		
		(1)-2	P69		
		(1)-3	P69		
		(2)	P70	ア	
			P70	イ	
		3 基本的人権の尊重に関する目標を達成するための措置			
		(1)	P70		
		(2)	P70		
		(3)	P70	ア	
			P71	イ	
		(4)	P71		
		(5)	P71		
		(6)	P71		



医師国家試験合格率推移

P.2 (1)-2 a

(単位:%)

回	試験日	本学			全国			国立			公立			順位	
		新卒	既卒	合計	新卒	既卒	合計	新卒	既卒	合計	新卒	既卒	合計	全国	公立
85	3/4/ 6.7	49/54	12/14	61/68										26/80	4/8
		90.7	85.7	89.7	87.7	66.2	84.1	90.7	70.7	88.3	90.9	72.8	88.9		
86	4/4/ 4.5	47/59	3/6	50/65										67/80	8/8
		79.7	50.0	76.9	88.0	63.2	84.0	90.0	64.1	87.0	90.2	64.6	87.5		
87	5/3/ 20.21	58/67	11/14	69/81										69/80	8/8
		86.6	78.6	85.2	93.5	71.6	90.0	94.9	74.7	92.3	95.2	69.1	92.0		
88	6/3/ 19.20	55/60	7/13	62/73										55/80	7/8
		91.7	53.8	84.9	90.2	52.5	86.2	91.8	51.7	88.4	91.9	52.4	88.3		
89	7/3/ 18.19	55/58	7/10	62/68										23/80	6/8
		94.8	70.0	91.2	90.1	59.9	86.0	93.3	62.1	89.7	95.3	70.5	92.7		
90	8/3/ 16.17	53/57	4/6	57/63										41/80	7/8
		93.0	66.7	90.5	93.2	65.2	89.3	94.8	64.1	91.5	96.3	67.9	94.2		
91	9/3/ 15.16	60/65	4/6	64/71										37/80	6/8
		92.3	66.7	90.1	91.7	59.2	88.1	92.4	57.5	89.4	93.5	63.4	91.3		
92	10/3/ 21.22	62/64	5/7	67/71										23/80	6/8
		96.9	71.4	94.4	93.0	44.7	89.6	93.7	63.0	90.5	95.8	63.4	81.7		
93	11/3/ 20.21	50/65	2/4	52/69										71/80	8/8
		76.9	50.0	75.4	87.4	56.0	84.1	89.8	60.5	87.1	89.5	62.2	88.1		
94	12/3/ 18.19	47/55	12/18	59/73										44/80	7/8
		85.5	66.7	80.8	82.9	58.4	79.1	85.9	59.0	82.4	87.3	64.7	84.7		
95	13/3/17 .18.19	53/60	11/15	64/75										71/80	8/8
		88.3	73.3	85.3	94.4	74.0	90.4	95.7	76.1	92.4	94.6	77.8	92.2		
96	14/3/16 .17.18	50/53	9/10	59/63										27/80	5/8
		94.3	90.0	93.7	94.3	55.6	90.4	95.3	54.9	92.1	96.7	69.5	94.5		
97	15/3/15 .16.17	60/63	1/3	61/66										33/80	7/8
		95.2	33.3	92.4	94.7	49.5	90.3	95.4	45.7	91.4	96.7	53.5	94.0		
98	16/3/20 .21.22	51/52	1/5	52/57										31/80	6/8
		98.1	20.0	91.2	92.9	46.4	88.4	94.2	47.2	90.3	95.4	48.8	92.7		
99	17/2/19 .20.21	62/65	2/5	64/70										35/80	7/8
		95.4	40.0	91.4	93.3	55.8	89.1	93.9	55.8	90.4	95.4	62.0	93.0		
100	18/2/18 .19.20	53/56	2/6	55/62										55/80	8/8
		94.6	33.3	88.7	93.9	57.3	90.0	94.4	54.4	90.6	95.5	62.8	93.5		
101	19/2/18 .18.19	60/65	3/6	63/71										45/80	7/8
		92.3	50.0	88.7	92.3	48.4	87.9	94.1	53.1	90.3	94.8	39.6	91.1		
102	20/2/16 .17.18	56/58	8/8	64/66										6/80	1/8
		96.6	100.0	97.0	94.4	62.2	90.6	95.1	59.2	91.6	97.1	63.3	94.2		
103	21/2/14 .15.16	60/63	1/1	61/64										15/80	4/8
		95.2	100.0	95.3	94.8	54.3	91.0	95.6	53.5	92.1	97.0	48.6	94.4		
104	22/2/13 .14.15	49/56	1/2	50/58										66/80	8/8
		87.5	50.0	86.2	92.8	52.4	89.2	94.0	53.7	90.9	95.3	65.8	93.6		
105	23/2/12 .13.14	55/60	6/9	61/69										51/80	7/8
		91.7	66.7	88.4	92.6	60.2	89.3	93.5	58.8	90.4	93.9	65.0	92.2		

保健看護学部 人権・同和特別講義の実施状況

- 1 日 時：平成22年 4月 7日(水) 3限 (13:00~14:30)  
講 師：和歌山県立医科大学名誉教授 山本 宏  
テ ー マ：人権と医療人  
場 所：保健看護学部研究棟 1階 大講義室  
対象学年：1年次生
  
- 2 日 時：平成23年 1月12日(水) 5限 (16:20~17:50)  
講 師：京都大学大学院 医学研究科 教授 十 一 元 三  
テ ー マ：広汎性発達障害が社会に示唆するもの  
場 所：保健看護学部研究棟 1階 大講義室  
対象学年：2年次生・編入3年次生・4年次生
  
- 3 日 時：平成23年 1月19日(水) 3限 (13:00~14:30)  
講 師：岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 教授 栗屋 剛  
テ ー マ：患者の自己決定権という人権  
場 所：保健看護学部図書館棟 1階 第5講義室  
対象学年：2年次生
  
- 4 日 時：平成23年 2月 8日(火) 4限 (14:40~16:10)  
講 師：写真家 安 島 太佳由  
テ ー マ：太平洋戦争における人権について  
場 所：保健看護学部研究棟 1階 大講義室  
対象学年：1年次生・3年次生

国際交流状況

年度	歴年	日	相手大学	交流状況		所属
				派遣	受入	
22		2月14日～3月18日	コンケン大学		2	学生
		1月2日～2月25日	香港中文大学	1		学生
		1月2日～2月26日	カリフォルニア大学	3		学生
		11月29日～12月3日	山東大学	3		教員
		11月15日～11月30日	香港中文大学		6	学生
		10月26日～11月2日	山東大学		10	教員(2)、学生(8)
		8月8日～8月22日	ハーバード大学	2		保健看護学部(2)
		5月11日～5月16日	マヒン大学		10	教員(2)、学生(8)
		4月12日～5月14日	香港中文大学		3	学生
		3月18日～3月25日	山東大学	8		医学部(1)、保健看護学部(5)、教員(2)
21		2月16日～3月12日	コンケン大学		3	学生
		2月1日～2月26日	香港中文大学	2		学生
		1月4日～2月26日	上海交通大学	1		学生
		1月4日～2月26日	ハーバード大学	1		学生
		12月7日～12月10日	山東大学		7	学術交流
		11月16日～11月30日	香港中文大学		4	学生
		7月5日～7月19日	ハーバード大学	2		保健看護学部生
		4月14日～4月17日	香港中文大学		2	学術交流
		3月2日～3月11日	コンケン大学		1	学生
		2月17日～2月27日	コンケン大学		1	学生
20		2月17日～3月6日	コンケン大学		1	学生
		1月5日～3月6日	ハーバード大学	1		学生
		1月5日～3月6日	上海交通大学	1		学生
		1月5日～2月27日	香港中文大学	1		学生
		11月17日～11月21日	山東大学	3		学術交流
		10月30日～11月6日	山東大学		12	学生交流 教員(2)、学生(10)
		9月28日～10月25日	上海交通大学		2	学生
		9月24日～9月30日	マヒン大学		3	学生
		6月28日～7月7日	ハーバード大学	2		保健看護学部生
		3月20日	ソウル大学	2		学術交流(協定のため)
19		3月20日～3月27日	山東大学	9		医学部(3)、保健看護学部(4)、教員(2)

P.6 (3)-1

修士論文公開発表会 (ネット公開)

The screenshot shows the Ub!Point website interface. The main content area displays a table of publications:

タイトル	公開日
修士論文発表会(平成22年1月7日)No.1.wmv	10/02/22
修士論文発表会(平成22年1月7日)No.2.wmv	10/02/22
修士論文発表会(平成22年1月7日)No.3.wmv	10/02/22
修士論文発表会(平成22年1月13日)No.1.wmv	10/02/22
修士論文発表会(平成22年1月13日)No.2.wmv	10/02/22
修士論文発表会(平成22年1月13日)No.3.wmv	10/02/22
修士論文発表会(平成22年1月13日)No.4.wmv	10/02/22
修士論文発表会(平成22年1月13日)No.5.wmv	10/02/22
修士論文発表会(平成22年1月13日)No.6.wmv	10/02/22
修士論文発表会(平成22年1月14日)No.1.wmv	10/02/22

Below the table, there is a section for "修士論文公開発表会" with search and access options.

P.6 (3)-2 a

修士課程共通教育科目講義 (e-learning ネット公開)

The screenshot shows the Ub!Point website interface. The main content area displays a table of common graduate course education subjects:

タイトル	公開日
生物学序論-歴史と展望- 平成22年4月5日6限 (ウイルス学 小山教授).wmv	10/04/14
生体の構造と機能 平成22年4月5日6限(ウイルス学 小山教授).wmv	10/04/14
ウイルス学(教養生物) 平成22年4月5日資料.pdf	10/05/10
ステロイド代謝と形態学 平成22年4月6日6限(生体情報形誌学 鶴尾教授).wmv	10/04/14
ステロイド代謝と形態学 平成22年4月6日6限(生体情報形誌学 鶴尾教授).wmv	10/04/14
細胞の代謝1「代謝総論-1」 平成22年4月7日5限 (代謝生物化学 井原教授).wmv	10/04/14
細胞の代謝2「代謝総論-2」 平成22年4月7日6限 (代謝生物化学 井原教授).wmv	10/04/14

Below the table, there is a section for "修士課程共通教育科目" with search and access options.

P.9 b (a)

# 平成 22 年度 和歌山県立医科大学医学部 大学説明会

日 時：平成 22 年 7 月 2 日（金） 13 時 30 分～  
会 場：和歌山県立医科大学紀三井寺キャンパス 図書館棟 3 階 研修室  
参加対象：和歌山県高等学校教育研究会進路指導部会教員及び県外高校教員  
受 付：当日 13 時より、図書館棟 3 階ホールにて  
問い合わせ先：和歌山県立医科大学学生課（電話 073-441-0702）

## プログラム

説明会（開会：13 時 30 分）

- |   |             |
|---|-------------|
| 1 開会の挨拶（板倉学長）   | 13:30～13:35 |
| 2 入学者選抜について（岩橋入試・教育センター長）<br>平成 22 年度入試の総括<br>平成 23 年度入試の方法とねらい | 13:35～14:10 |
| 3 入学後の教育について（羽野教育研究開発センター長）                                     | 14:10～14:35 |
| 4 卒業後の研修について（上野卒後臨床研修センター長）                                     | 14:35～14:50 |
| 5 質疑応答（30 分程度）  | 14:50～15:20 |
| 6 和歌山県高等学校進路指導部会挨拶  | 15:20～15:25 |
| 7 閉会の挨拶（岸岡医学部長）   | 15:25～15:30 |

学内見学（自由参加） 15:30～16:30

（案内：篠崎学生部長、岩橋入試・教育センター長、学生課）

- ・ 附属図書館（説明：南方主任） 5 分  
↓
- ・ 基礎教育棟：講義室 3（講義（病因と病態）：村垣教授） 5 分  
↓
- ・ 実習棟：系統解剖実習室 → 法医解剖室 各 5 分  
（説明：上山准教授）（説明：近藤教授）  
↓
- ・ 研究棟：中央研究機器施設（説明：宇都宮准教授） 5 分  
↓
- ・ 高度医療人育成センター棟
  - ： 卒後臨床研修センター（説明：上野卒後臨床研修センター長） 5 分  
↓
  - ： 臨床技能研修センター（説明：羽野教育研究開発センター長） 15 分

終了 16:30

和歌山県立医科大学 医学部説明会 参加予定者

	所 属	職名	氏 名
1	会 長 桐蔭高校	校長	勝丸 健司
2	副会長 和歌山高校	教諭	志賀 秀生
3	事務局 桐蔭高校	教諭	田伏 政昭
4	耐久高校	教諭	柴田 秀作
5	星林高校	教諭	和坂 浩年
6	近大和歌山高校	教諭	高津 智宏
7	近大和歌山高校	教諭	瀬嶋 達雄
8	開智高校	教諭	當山 清朝
9	粉河高校	教諭	加藤ともこ
10	橋本高校	教諭	中本 浩一
11	向陽高校	教諭	早崎 潤子
12	智辯学園和歌山高校	教諭	吉田 靖明
13	田辺高校	教諭	原 義則
14	桐蔭高校	教諭	坂本 義紀
15	桐蔭高校	教諭	北原 正明
16	海南高校	教諭	曲里 光弘
17	県立和歌山工業高校	教諭	中川 和美
18	近大新宮高校	教諭	堂城 浩嗣
19	和歌山東高校	教諭	笠松 敏夫
20	和歌山高校	教諭	山根 邦紀
21	新宮高校	教諭	中口 陽介
22	大阪星光学院高等学校	教諭	野々市 秀夫
23	大阪星光学院高等学校	教諭	橋 直弥
24	大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎	教諭	原田 英光
25			
26			
27			
28			
			計24名

# 平成 22 年度 和歌山県立医科大学医学部 オープンキャンパスプログラム

日 時 : 平成22年8月21日(土) 12:30~17:00  
 会 場 : 病院棟4階 臨床講堂1  
 参加対象 : 高校生及び教員ほか(160名程度)  
 受 付 : 12時より研究棟1階正面玄関

開会: 12時30分

- |                                     |             |
|-------------------------------------|-------------|
| 1. 開会挨拶 (学長:板倉 徹)                   | 12:30~12:35 |
| 2. 学生代表挨拶 (学生自治会長:出口 剛士)            | 12:35~12:40 |
| 3. 平成23年度入試説明 (入試・教育センター長:岩橋 秀夫 教授) | 12:40~13:00 |
| 4. 在学生体験談 (各10分)                    | 13:00~13:30 |
| 1年生 神前 拓平                           |             |
| 3年生 古家 美昭                           |             |
| 5年生 土橋 智弥                           |             |
| 5. 体験授業 (各30分)                      | 13:30~14:40 |
| (1)「基礎医学について」(生理学第一教室:金桶 吉起 教授)     | 10分休憩含む     |
| (2)「臨床医学について」(産科・婦人科学教室:井篁 一彦 教授)   |             |
| 6. 質疑応答                             | 14:40~14:50 |
| 7. 閉会挨拶 (医学部長:岸岡 史郎 教授)             | 14:50~14:55 |
| 8. 学内施設見学 (120分)                    | 15:00~17:00 |

参加者をA1~D2までの8班(見学先により2班でのグループ見学もあり)に分け、各班ごとに在学生が案内します。また、各施設では教職員が施設説明などを行います。相談コーナーでは学生自治会主催のもとに参加者の質問、相談に在学生がお答えします。

(引率担当教員:教養・医学教育大講座 藪内 昭男 教授、山崎 尚 准教授)

見学先等

①基礎教育棟

・組織学実習(説明:病理学第一教室) 10分

②実習棟

・系統解剖学実習室(説明:解剖学第二教室) 10分

③高度医療人育成センター棟

・臨床技能研修センター(説明:教育研究開発センター) 20分、2班合同  
(スキルスラゴ) (施設内では2班別行動)

④病院棟

・中央内視鏡部(説明:中央内視鏡部) 20分、2班合同  
(施設内では2班別行動)

⑤研究棟(セミナー室)

・学生相談コーナー(主催:学生自治会) 25分、2班合同  
(施設内では2班別行動)

終了: 17時

## 平成22年度 オープンキャンパス参加者数

県内高校						
高等学校名	人数(名)	1年	2年	3年	不明	既卒
橋本高等学校	2	0	0	2	0	0
粉河高等学校	1	0	0	1	0	0
向陽高等学校	4	1	0	3	0	0
桐蔭高等学校	23	12	5	5	1	0
海南高等学校	2	0	0	2	0	0
日高高等学校	1	0	1	0	0	0
田辺高等学校	10	2	3	5	0	0
新宮高等学校	1	0	1	0	0	0
智辯学園和歌山高等学校	45	0	45	0	0	0
近畿大学附属和歌山高等学校	26	17	8	1	0	0
開智高等学校	10	10	0	0	0	0
計(県内)	125	42	63	19	1	0

県外高校						
高等学校名	人数(名)	1年	2年	3年	不明	既卒
大阪星光学院高等学校	1	0	0	1	0	0
四條畷高等学校	1	0	0	0	0	1
四天王寺高等学校	1	0	1	0	0	0
清風高等学校	1	0	0	1	0	0
清風南海高等学校	1	1	0	0	0	0
滝川第二高等学校	1	0	0	1	0	0
賢明女子学院高等学校	1	0	0	1	0	0
智辯学園高等学校	4	0	1	3	0	0
西大和学園高等学校	1	0	0	1	0	0
立命館宇治高等学校	1	0	1	0	0	0
わせがく高等学校	1	0	1	0	0	0
開智高等学校(埼玉)	1	0	1	0	0	0
名古屋高等学校	1	0	0	0	1	0
ノートルダム清心高等学校	1	1	0	0	0	0
不明	2	0	0	0	2	0
計(県外)	19	2	5	8	3	1

総計	144	44	68	27	4	1
----	-----	----	----	----	---	---

### 出身県別人数

都道府県名	人数(名)	1年	2年	3年	不明	既卒
滋賀県	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0
大阪府	21	8	9	3	0	1
兵庫県	2	0	0	2	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0
和歌山県	115	35	57	22	1	0
東京都	1	0	1	0	0	0
埼玉県	1	0	1	0	0	0
愛知県	1	0	0	0	1	0
広島県	1	1	0	0	0	0
不明	2	0	0	0	2	0
計	144	44	68	27	4	1

※教員・保護者等を除く



平成22年度修士課程医科学研究法概論  
(修士課程・博士課程共通)

場所：研究棟3階 セミナー室

年月日	講義内容	講師
平成22年 4月 9日 18時～19時	形態学的実験方法の概説	生体情報形態学 教授 鶴尾吉宏
平成22年 4月16日 18時～19時	病理医から若手研究者へのメッセージ	人体病理学 教授 覚道健一
平成22年 4月23日 18時～19時	動物実験と動物実験施設	動物実験施設 助教 宮嶋正康
平成22年 5月14日 18時～19時	電気生理学的実験方法の概説	統合神経生理学 准教授 木村晃久
平成22年 5月21日 18時～19時	医学文献情報の収集	図書館長 教授 前田正信
平成22年 5月28日 18時～20時	放射線の基礎知識と取り扱い方	RI実験施設 准教授 山添光芳
平成22年 6月 4日 18時～19時	研究者の倫理	倫理委員長 教授 柳川敏彦
平成22年 6月11日 18時～19時	臨床研究入門	発達小児医学 教授 吉川徳茂
平成22年 6月18日 18時～19時	劇物(劇薬)、毒物(毒薬)の取り扱い	機能調節薬理学 教授 岸岡史郎
平成22年 6月25日 18時～19時	生理学的実験方法の概説(電気生理学的実験方法以外) (動物実験の仕方、動物の麻酔法、動物愛護を含む)	統合分子生理学 教授 前田正信
平成22年 7月 2日 18時～19時	遺伝子組換え実験の安全管理	病原微生物学 教授 秋本 茂
平成22年 7月 9日 18時～19時	英語医学論文の読み方	環境保健予防医学 教授 藪内昭男
平成22年 7月16日 18時～19時	履修ガイダンス(修士課程)	大学院医学研究科準備委員会 教授 井原義人
平成22年 9月 3日 18時～19時	臨床疫学的方法の概説	公衆衛生学 教授 竹下達也
平成22年 9月10日 18時～19時	医学のための統計数学概説	公衆衛生学 教授 武田好史
平成22年 9月17日 18時～19時	粒子線照射	放射線医学 教授 中村正信
平成22年 9月24日 18時～19時	研究用微生物の取り扱いの安全対策	ウイルス学 教授 小山 一

- ㊦ 平成22年5月28日の講義は今年度の放射線取り扱い業務従事者の「再教育訓練」を兼ねる。ただし新たに従事者に登録するためには、別途「新規教育訓練」を要する。
- ㊦ 平成22年5月21日の講義は高度医療人育成センター棟1階「情報処理室」で実施します。

平成22年度大学院特別講義  
(修士課程・博士課程共通)

場所：研究棟3階 セミナー室

年 月 日	講 師 ・ 講 義 内 容	講義担当教室
平成22年10月 1日 18時～19時30分	所 属 琉球大学医学部薬理学 氏 名 教授 筒 井 正 人 題 名 生体内における NOS 系の意義	統合分子生理学 (生理学(2))
平成22年10月 8日 18時～19時	所 属 分子病理学 氏 名 講師 及 川 恒 輔 題 名 がんと microRNA	分子病理学 (病理学(1))
平成22年10月15日 18時～19時30分	所 属 新潟薬科大学薬学部 氏 名 教授 尾 崎 昌 宣 題 名 内因性オピオイドと神経機能ネットワーク	機能調節薬理学 (薬理学)
平成22年10月29日 18時～19時30分	所 属 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 生体環境応答学系感染応答学 免疫アレルギー学教室 氏 名 准教授 峯 岸 克 行 題 名 アトピー性皮膚炎を合併する免疫不全症、高 IgE 症候群 の病因と病態の解明	皮膚病態学 (皮膚科学)
平成22年11月 5日 18時～19時30分	所 属 東京医科歯科大学難治療疾患研究所 分子代謝医学分野 氏 名 教授 小 川 佳 宏 題 名 メタボリックシンドロームと慢性炎症	分子機能形態学 (解剖学(2))
平成22年11月12日 18時～19時30分	所 属 金沢大学大学院 脳情報病態学 (精神医学) 氏 名 准教授 橋 本 隆 紀 題 名 統合失調症と大脳皮質 GABA 伝達	精神医学 (神経精神医学)
平成22年11月19日 18時～19時	所 属 消化器内科学 氏 名 講師 井 口 幹 崇 題 名 早期胃癌の内視鏡治療 (胃癌ハイリスク群の集約も含めて)	消化器内科学 (内科学(2))
平成22年11月26日 18時～19時	所 属 整形外科学 氏 名 講師 橋 爪 洋 題 名 動物モデルを用いた神経因性疼痛評価法	整形外科学
平成22年12月 3日 18時～19時30分	所 属 大阪大学大学院医学系研究科 神経機能形態学講座 氏 名 教授 遠 山 正 彌 題 名 心の病気を科学する	分子機能形態学 (解剖学(2))
平成22年12月10日 18時～19時	所 属 緩和医療学 (腫瘍センター 緩和ケア部門) 氏 名 准教授 月 山 淑 題 名 緩和医療の現状と展望 ～今までとこれから～	緩和医療学 (腫瘍センター)
平成22年12月17日 18時～19時	所 属 腎臓・体内環境調節内科学 氏 名 講師 美 馬 亨 題 名 膠原病における分子標的治療	腎臓・体内環境調節内科学 (血液浄化学)

平成22年度大学院特別講義  
(修士課程・博士課程共通)

場所：研究棟3階 セミナー室

年 月 日	講 師 ・ 講 義 内 容	講義担当教室
平成23年 1月14日 18時～19時30分	所 属 秋田大学大学院医学系研究科 分子機能学・代謝機能学講座 氏 名 教授 杉 山 俊 博 題 名 幹細胞を用いた再生医療への展開	代謝生物化学 (生化学)
平成23年 1月28日 18時～19時30分	所 属 松戸市病院事業総長 浜松医科大学名誉教授 日本医学英語教育学会名誉理事長 氏 名 植 村 研 一 題 名 医学英語論文の書き方	脳神経外科学 (脳神経外科学)
平成23年 2月 4日 18時～19時30分	所 属 岡山大学医学部 氏 名 教授 二 宮 善 文 題 名 脳神経系における細胞外マトリックス分子の機能	分子病理学 (病理学(1))
平成23年 2月18日 18時～19時	所 属 人体病理学 氏 名 講師 尾 崎 敬 題 名 甲状腺癌の発生と幹細胞	人体病理学 (病理学(2))
平成23年 2月25日 18時～19時	所 属 統合分子生理学 氏 名 講師 向 阪 彰 題 名 生体リズムと疾患	
平成23年 3月 4日 18時～19時30分	所 属 在名古屋ブラジル総領事館ブラジル人民委員会 Disque-Saude 電話相談プログラム医師 氏 名 中 萩 エルザ 題 名 在日外国人の医療事情	小児保健学 (紀北分院)

P.18 C

特別講義 (e-learning ネット公開)

タイトル	公開日
動物モデルを用いた神経因性疼痛評価法(整形外科 学 榎川講師)平成22年11月26日.wmv	10/11/29
うつ病の分子発症(大阪大学大学院医学系研究科 神経機能形質学講座 遠山教授)平成22年12月3日.wmv	10/12/06
緩和医療の現状と展望 ~今までとこれから~(緩和 医学学 月山准教授)平成22年12月10日.wmv	10/12/13
膠原病における分子標的治療(腎臓・作内環境調節内 科学 尾島講師)平成22年12月17日.wmv	10/12/20
幹細胞を用いた再生医療への展開(秋田大学大学院 医学系研究科 分子機能学 代謝機能学講座 杉山 教授)平成23年1月14日.wmv	11/01/17
幹細胞を用いた再生医療への展開(秋田大学大学院 医学系研究科 分子機能学 代謝機能学講座 杉山 教授)平成23年1月14日.wmv	11/01/17

P.16 C (c)

英語版募集要項 (HP)

**Wakayama Medical University**

**Guidelines for October admissions selection to the Graduate Study Programs at Wakayama Medical University Graduate School of Medicine (Doctor's Course) (Starting in April 2011)**

- The program starts on April 1, 2011.
- Admission Quota

Fields	Departments	Divisions	Openings
	Community Health Sciences	Environmental Health and Preventive Medicine Public Health	
	Comprehensive Medicine	Radiology Clinical Laboratory Medicine Psychiatry Rehabilitation Medicine Anesthesiology Emergency and Critical Care Medicine General Internal Medicine Forensic Medicine and Science	7
Community and Comprehensive Medicine			

P.19 a

学位論文内容の要旨・審査の要旨 (HP公開)

The screenshot shows a web browser window displaying the website of Wakayama Medical University. The page title is '学位授与状況 | 和歌山県立医科大学'. The main content area is titled '学位授与状況' and lists the following PDF files:

- 平成20年度 授与(PDF)
- 平成21年 4月~6月 授与(PDF)
- 平成21年 7月~9月 授与(PDF)
- 平成21年10月~12月 授与(PDF)
- 平成22年1月~3月 授与(PDF)
- 平成22年4月~6月 授与(PDF)
- 平成22年7月~9月 授与(PDF)
- 平成22年10月~12月 授与(PDF)

At the bottom of the page, there is a note: 'PDFファイルの閲覧にはAdobe Readerが必要です。お持ちのパソコンにAdobe Readerがインストールされていない場合は、下のボタンをクリックしてダウンロードし、インストールしてください。' Below this note is the Adobe Reader logo.

# 公立医科大学MD-phDコースの概要

2010/11/1

大 学 名	制度の有無	在籍数	コース概要	そ の 他
札幌医科大学	有	36名	3コース(別添資料)	奨学金制度はないが、RAIにより年額56万円支給 学部の前期プログラムは特に特別なカリキュラムはなし(大学院のセミナーに出席 可能で単位取得 院に在籍時には研究に専念できる)
福島県立医科大学	無		導入に向けて検討中	
横浜国立大学	無		検討中	
名古屋市立大学	有	11名	2コース(別添資料)	奨学金制度あり(入学金及び授業料と同額の奨学金を授与) 現在学部にて11名在籍
京都府立医科大学	無		検討もしていない	
大阪市立大学	無		検討もしていない	
奈良県立医科大学	無		検討もしていない	

- ◆調査期間：平成21年7月27日～8月31日
- ◆対象機関：78大学院研究科（医学部医学科）
- ◆回答結果：55機関（回収率70.5%）

## MD-PhD コースアンケート（集計）

医学科又は医学(系)研究科教務担当教員 各位

本アンケートは全国大学の医学部医学科・医学系研究科などにおけるMD-PhD コース（学部学生のうちから基礎医学系などの研究室に所属し、研究を実施し、大学院の一部として認定するなど）の実施状況について調査する目的で行うものです。集計結果につきましては、回答いただいた各大学の関係者にご報告いたします。

平成21年7月

群馬大学大学院医学系研究科長  
星野 洪 郎

【以下から調査項目になります。該当する項目に○をお願いします】

赤字が各項目の回答件数。なお、コメントは別表一覧に記載。

Q1. MD-PhD コース（またはプログラム）を実施していますか。

- 1) 実施していない (38) →Q17へお進みください
- 2) 実施していないが、今後実施する予定である、または検討している。(2)  
→Q2へお進みください
- 3) 実施している (14) →Q2へお進みください
- 4) その他 (1) ( )

以降、「実施している」または「今後実施予定または検討中」とお答えいただいた大学への質問です。なお、「予定または検討中」の大学においては予定をお書きください。

Q2. どのような形で実施（予定）していますか。

- 1) 学部の正規授業を一次休学し、完全に研究のみをおこなう。(5)
- 2) 授業の一部を免除し、研究活動を優先する。(0)
- 3) 授業時間外や休日（週末や夏休みなど）を利用しておこなう。(6)
- 4) その他 (5) ( )

Q3. コースには基礎・臨床系のどちらがありますか。

- 1) 基礎系のみ選択可能 (7)
- 2) 臨床系のみ選択可能 (0)
- 3) 基礎・臨床どちらでも選択可能 (9)
- 4) その他 ( )

Q4. MD-PhD コースには何年次から参加可能ですか。

- 1) 一年次 (1)    2) 二年次 (1)    3) 三年次 (3)    4) 四年次 (3)
- 5) 五年次 (6)    6) 六年次 (1)    7) 希望すれば何年次でも可能 (0)
- 8) その他 (4) ( )

Q5. MD-PhD コースを選択した場合、学部卒業までの修業年限に変化はありますか。

- 1) 選択しない学生と同時に卒業できる。(7)
- 2) 卒業までの年限が延長する：( )年(4)
- 3) その他(5)( )

Q6. MD-PhD コースの学生が学部を卒業するまでの間、何らかの便宜をはかっていますか。

- 1) はかっている (10) →Q7へお進みください
- 2) はかっていない (4) →Q8へお進みください

Q7. 問い6で「はかっている」と答えた大学について、どのような便宜をはかっていますか。(複数回答可)

- 1) コース学生への研究費の補助(1)
- 2) 所属研究室(指導教員)への研究費の補助(2)
- 3) 学会や共同研究の旅費・滞在費の補助(2)
- 4) 学部の正式な単位として認定(2)
- 5) 学部在学中に学位(博士)取得可能(2)
- 6) 学会などで学部講義を欠席した場合に同講義を出席扱いとする(1)
- 7) その他(4)( )

Q8. 卒後臨床研修とMD-PhD コースとの関連性をお答えください。(複数回答可)

- 1) 初期(必修)研修と並行してコース継続(実験など)可能(0)
- 2) 初期研修1年目は実施せず、2年目から復帰可能(研修と並行)(1)
- 3) 初期研修終了後に復帰する(後期研修はおこなわない)(2)
- 4) 後期研修と並行して復帰可能(1)
- 5) 研修終了後、本人の希望する時期に復帰する(1)
- 6) その他(11)( )

Q9. 学部卒業後、大学院入学の際、MD-PhD コースを選択した学生に何らかの便宜をはかっていますか。

- 1) はかっている(8) →Q10へお進みください
- 2) はかっていない(6) →Q11へお進みください

Q10. 問9で「はかっている」と答えた大学について、どのような便宜をはかっていますか。(複数回答可)

- 1) 入学試験の免除(2)
- 2) 入学金や授業料の一部または全額免除(3)
- 3) 学部卒業後の大学院修業年限の短縮：( )年短縮できる。(3)
- 4) 研究費の補助(コース選択しなかった学生と別個)(1)
- 5) 学会や共同研究の旅費・滞在費の補助(コース選択しなかった学生と別個)(0)
- 6) その他(6)( )



Q11. すでに MD-PhD コースを実施している大学について、最近5年間のコース選択者の数をお教えてください。

- 1) 平成21年度：( 27 ) 名
- 2) 平成20年度：( 15 ) 名
- 3) 平成19年度：( 15 ) 名
- 4) 平成18年度：( 21 ) 名
- 5) 平成17年度：( 18 ) 名

Q12. 過去5年間の MD-PhD 学生の論文発表数、学会発表数などわかりましたらお教えてください。

- 1) 原著論文：( 16 ) 編
- 2) 学会発表：( 10 ) 件
- 3) その他 ( )

Q13. MD-PhD コースを選択した学生の、卒後(研修終了後)大学院進学者数について、お教えてください。

- 1) 平成21年度：( 10 ) 名
- 2) 平成20年度：( 6 ) 名
- 3) 平成19年度：( 4 ) 名
- 4) 平成18年度：( 5 ) 名
- 5) 平成17年度：( 6 ) 名

Q14. MD-PhD コースを選択した学生が、実際に大学の教員になった例がありますか。

- 1) ある (2)
  - 基礎系 ( 2 ) 名, 臨床系 ( 0 ) 名
  - その他 ( )
- 2) ない (9)

Q15. 今までの経験をふまえ、貴大学での MD-PhD コースは効果的に実施されていると思いますか。また、その理由は何ですか。

- 1) そう思う (9)

理由：

別紙一覧表参照

- 2) そうは思わない (3)

理由：

別紙一覧表参照

Q16. 今後も MD-PhD コースを継続する予定ですか。

- 1) 継続予定である (11)
- 2) 中止予定である (既に中止した) (0)

理由:

別紙一覧表参照

Q17. MD-PhD コースについて何かご意見がありましたらお書きください。

別紙一覧表参照

Q18. 記載いただいた方のお名前と職名等 (公表の際には匿名といたします) 並びに本コースの事務担当部署についてお教えてください。

【アンケート記載者】

大学: ( ) 大学  
 お名前: ( )  
 所属・職名: ( )  
 連絡先: (Tel: ), (E-mail: )

【事務担当部署】

部署名: ( )  
 連絡先: (Tel: )

なお、MD-PhD コースに関する規程 (運用上の明文化されたもの)、発表論文等、その他関係資料がございましたら恵与いただけると幸いです。

記載されたアンケートは、同封の封筒にて8月末日までに返送ください。

アンケート内容に関する問い合わせ先

群馬大学医学部医学科教務部会副部長  
 群馬大学大学院医学系研究科応用生理学分野教授  
 鯉淵 典之  
 TEL.027-220-7920  
 e-mail: nkoibuch@med.gunma-u.ac.jp

ご協力大変ありがとうございました。



## 次世代リーダー賞

目的	医学・保健看護学の進歩に寄与する顕著な研究を発表し、研究のリーダーとして、将来の発展が期待できる優れた若手研究者に対し、賞を与え顕彰すること。
選考対象	医学部:応募締切日時時点で46歳未満の准教授、講師、助教 保健看護学部:准教授、講師、助教
表彰・発表	権及び副賞10万円(税引後)を授与。 受賞講演を行う。

### <受賞者>

学部	氏名	研究題目
医学部	園木 孝志	B細胞性腫瘍発生の分子基盤—新規疾患概念の提唱と新規治療の開発を目指して—
医学部	保富 宗城	急性中耳炎の難治化の病態解明と粘膜ワクチンによる感染予防
医学部	石田 裕子	侵襲と生体反応～サイトカイン・ケモカインの病態生理学的役割解析～

## 若手研究奨励賞

目的	医学・保健看護学の各分野において、優秀な研究成果を上げた若手研究者に対し、賞を与え、顕彰する。
選考対象	下記の項目に全て該当する者 ①本学で研究に従事する応募締切日時時点で40歳未満の若手研究者。 ②前年(2009年1月～12月)にその分野のトップクラスのジャーナルにファーストオーサーとして論文が掲載された研究者。(epub ahead of printやin pressは除く)
表彰・発表	賞状及び記念品を授与。

### <受賞者>

	氏名	論文名
医学部	盖 志博	Trps1 Functions Downstream of Bmp7 in Kidney Development
医学部	柏木 学	Feasibility of Noninvasive Assessment of Thin-Cap Fibroatheroma by Multidetector Computed Tomography
医学部	花岡 伸佳	NKG2D-mediated immunity underlying paroxysmal nocturnal haemoglobinuria and related bone marrow failure syndromes
医学部	上中 智香子	Phenol peels as a novel therapeutic approach for actinic keratosis and Bowen disease:Prospective pilot trial with assessment of clinical,histologic,and immunohistochemical correlations
医学部	尾島 敏康	Influence of Overweight on Patients With Gastric Cancer After Undergoing Curative Gastrectomy:An Analysis of 689 Consecutive Cases Managed by a Single Center
医学部	廣野 誠子	Treatment Strategy for Intraductal Papillary Mucinous Neoplasm of the Pancreas Based on Malignant Predictive Factors
医学部	柳澤 悟	The Possible Role of Hematopoietic Cell Kinase in the Pathophysiology of COPD
保健看護学部	塚尾 歌奈子	若年スポーツ選手における生活習慣病危険因子の検討

平成 22年度

生涯研修・地域医療支援センター

## 最新の医療カンファランス

	テーマ	教室
1	認知症の診断、予防・治療	神経内科
2	ロコモティブシンドローム、骨粗鬆症	整形外科
3	生活習慣病と食事	病態栄養治療部
4	口腔がん、舌がん	歯科口腔外科
5	脳卒中について	脳神経外科
6	うつ病の最近の話題	神経精神医学
7	呼吸器疾患の新しい話題	第三内科
8	肝炎、肝臓がん	第二内科
9	子宮頸癌、脳について	産科婦人科、第2生理
10	眼底出血と言われたら	眼科

(公開講座)

# 平成22年度和歌山県立医科大学保健看護学部公開講座事業実施要綱

平成22年公開講座委員会

## 1. 実施目的

和歌山県立医科大学保健看護学部(以下、本学部)の公開講座は、地域社会に開かれた大学とし健康等に係る講演会を開催することによって、県民の方々に学習機会を提供し、県民の方々と共に健康を考えることによって、広く県民の保健・医療の向上に寄与する。

## 2. 事業の概要

多様化・高度化する県民の保健医療に係るニーズに対応するために次の事業を行う。

- 1) 本学部がもつ人的、物的教育機能を活用し、公開講座を実施することによって、学習情報の提供並びに関係機関・団体と協力及び情報交換を図る
- 2) 健康等に関する県民の学習情報の収集を行う
- 3) 健康等に関する知識の普及啓発及び本学部のPRに努める
- 4) その他

## 3. 予定実施期間

平成22年10月から11月

10月の実施は、本学部のオープンキャンパスと同時開催できる日程とする

## 4. 開催地

和歌山県内2か所:和歌山市・その他

和歌山会場は、本学部のオープンキャンパスと同時開催で行う

## 5. 実施テーマと内容

開催地域等から情報収集した健康に関するテーマから適宜にあったテーマを選択し企画する

メインテーマ:健康生き生き in 和歌山

## 6. 実施後の評価

参加人数と参加者の属性を公開講座開催当日に把握する。さらに、参加者にアンケートを実施して、公開講座の運営方法や内容について評価を尋ねる。

## 7. その他

この公開講座については、「きのくに県民カレッジ」中の研修講座とする。

8. 具体的日程・場所・講師・テーマ

日程	平成22年10月23日	平成22年11月27日
会場	和歌山会場	田辺会場
講師1	西村賀子 教授 テーマ:ギリシア神話とヨーロッパの 絵画	志波 充 教授 テーマ:社会的ストレスに対する心 の持ち方(仮)
講師2	岩原昭彦 准教授 テーマ:視ること・聴くことの不思議	水田 真由美 准教授 テーマ:家庭での応急処置

	授業日	担当教員	テーマ	依頼先	対象
1	6月23日	薬理学 岸岡教授	喫煙行動はこころの病気 ーニコチン依存症についてー	橋本市立 隅田中学校	全学年 250名
2	6月23日	保健看護学部 水主教授	「浦島太郎」を体験しよう (高齢者疑似体験)	有田市立 文成中学校	3年生 81名
3	7月9日	保健看護学部 上松教授	脳とテレビゲーム (脳の仕組みについて)	和歌山県立 桐蔭中学校	2年生 80名 教職員
4	7月12日	歯科口腔外科 藤田教授	メタボリックシンドロームと歯周病は 関係あるの？	和歌山県立 桐蔭中学校	1年生 80名
5	7月27日	皮膚科 古川教授	にきびはなぜできる？	信愛女子短期大学附属 中学校・高等学校	中1～高2 100名
6	9月1日	救急集中治療部 中准教授	コードブルーとドクターヘリ	紀美野町立 美里中学校	1年生19名、2年生10名 3年生11名、教職員
7	9月3日	救急集中治療部 中准教授	コードブルーとドクターヘリ	和歌山市立 明和中学校	3年生 230名 教職員・保護者
8	10月19日	保健看護学部 上松教授	脳とテレビゲーム (脳の仕組みについて)	有田川町立 五西月小学校	全学年 15名 教職員・保護者
9	11月2日	歯科口腔外科 藤田教授	歯を磨かなかつたらどうなるか 知ってる？	すさみ町立 周参見中学校	全学年 97名
10	11月9日	保健看護学部 上松教授	脳とテレビゲーム (脳の仕組みについて)	紀の川市立 池田小学校	全学年 380名
11	11月10日	第2生理 前田教授	私の在り方・生き方	和歌山県立 和歌山高等学校	1年生 27名
12	11月10日	第1生理 木村准教授	脳で感じるということ	和歌山県立 和歌山高等学校	1年生 26名
13	11月10日	教養・医学教育大講座 岩橋教授	酸化からからだを守るたべもの	日高川町立 三百瀬小学校	5・6年生 18名
14	11月16日	保健看護学部 上松教授	脳とテレビゲーム (脳の仕組みについて)	高野町立 高野山小学校	5・6年生 34名 教職員・保護者
15	11月17日	薬理学 岸岡教授	喫煙行動はこころの病気 ーニコチン依存症についてー	和歌山県立 古佐田丘中学校	1年生 80名
16	11月24日	脳神経外科 板倉教授	脳ってこんなに不思議	紀美野町立 小川小学校	5・6年生 13名 保護者
17	11月25日	脳神経外科 板倉教授	脳ってこんなに不思議	高野町立 花坂小学校	全学年 9名 保護者
18	12月7日	第1解剖 上山准教授	ストレスを理解しよう	和歌山県立 古佐田丘中学校	2年生 80名
19	12月7日	保健看護学部 上松教授	脳とテレビゲーム (脳の仕組みについて)	橋本市立 境原小学校	5・6年生 56名 教職員
20	12月10日	脳神経外科 板倉教授	脳ってこんなに不思議	和歌山市立 雑賀崎小学校	6年生 19名
21	12月14日	保健看護学部 上松教授	脳とテレビゲーム (脳の仕組みについて)	九度山町立 九度山中学校	全学年・教職員 123名
22	12月15日	第2解剖 仙波教授	心の痛みと身体の痛み	和歌山県立 伊都高等学校	伊都地方生徒保健委員 30名
23	12月17日	薬理学 岸岡教授	喫煙行動はこころの病気 ーニコチン依存症についてー	橋本市立 紀見東中学校	全学年 322名



24	1月14日	第1生理 木村准教授	脳で感じるということ	和歌山県立日高高等 学校附属中学校	3年生 80名
25	1月20日	第2生理 向阪講師	からだのリズム	かつらぎ町立 四郷小学校	全学年 25名
26	1月28日	中央研究機器施設 宇都宮准教授	みんなの食育	高野町立 高野山小学校	全学年 88名 保護者
27	3月15日	第2解剖 仙波教授		和歌山県立 桐蔭高等学校	

# 笑いの文化講座



落語を中心とする笑いの文化が  
健康、経済、暮らしに与える影響を考察する文化講座

落語が静かなブームとなっています。大阪には落語の定席、天満天神繁昌亭がオープンし、ワッハ上方、池田市の落語ミュージアムなど、落語を演じる施設が増加しています。地域寄席として、田辺寄席(大阪市)、ワンコイン寄席(和泉市)、紀の川寄席(橋本市)、紀伊風土記の丘寄席(和歌山市)なども盛んに行われています。

落語といいますと、寄席で聞いて楽しむように思われていますが、今回は、落語を中心とした笑いの文化と私たちの健康、暮らし、まちづくりなどとの関係をお話頂き、寄席とは違った落語の楽しみ方をあじわいたいと考えています。

**1** 11月27日(土)  
14:00~16:00

「笑いと健康」

講師 和歌山県立医科大学学長  
板倉 徹 氏  
場所 県立図書館 2F 研修・講義室

**2** 12月18日(土)  
14:00~16:00

「落語と漱石」

講師 和歌山大学非常勤講師  
恩田 雅和 氏  
場所 県立図書館 2F 研修・講義室

**3** 1月15日(土)  
14:00~16:00

「中世説話文学に  
みる笑い」

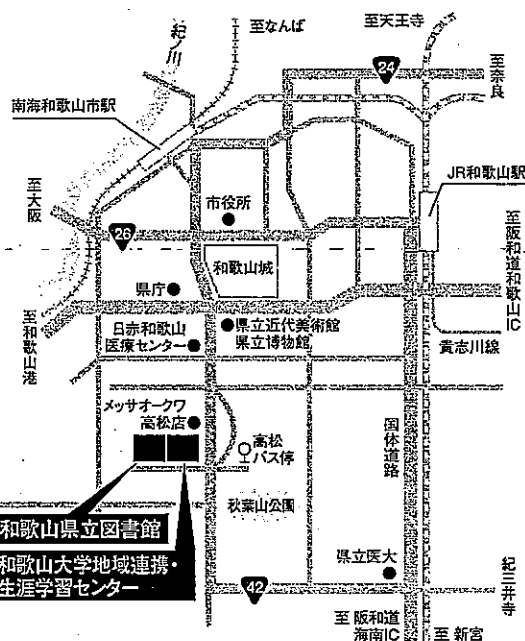
講師 高野山大学教授 下西 忠 氏  
場所 和歌山大学地域連携・生涯学習センター

- 対象：一般
- 受講料：無料
- 定員：90人(先着順)

お問い合わせ

和歌山大学地域連携・生涯学習センター  
(高等教育機関コンソーシアム和歌山公開講座部会担当)

TEL.073-427-4623 ■受付時間 火~土曜日 8:30~17:00  
主催 高等教育機関コンソーシアム和歌山・わかやま楽落会



【第1・2回】県立図書館 2F 研修・講義室  
【第3回】和歌山大学地域連携・生涯学習センター

駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。

# イクメン・カレッジ

・・・パパ頑張れ！

## 乳幼児を持つパパのための 公開講座とクッキング実習(全3回)

募集人数 <パパ限定のクッキング\*定員20名>  
<パパ・ママ参加の公開講座とワークショップ\*20組程度>  
無料託児あり：10時から12時まで

\*家庭で支え合う子育てを楽しめるパパであって欲しい！

シングル子育てや乳幼児虐待、薬物といった問題にも目を向け、  
世代を超えて子どもを支え合う、  
地域文化の循環型社会に繋がっていきたい！  
・・・そんな思いで企画しました。

- 1回目 12月19日(日) **なぜ?今、イクメンなのか!**  
講師 和歌山信愛女子短期大学保育科 小笠原真弓先生  
イクメン・クッキングI 乳幼児も安心できるクリスマス・メニュー
- 2回目 1月23日(日) **イクメンも健康でなければ!**  
講師 県立医科大学紀北分院 院長 飯塚忠史先生  
イクメン・クッキングII これで満足500kカロリーー! 予防の手料理
- 3回目 2月13日(日) **素敵なイクメンになるために!**  
講師 和歌山信愛女子短期大学保育科 森下順子先生  
イクメン・クッキングIII 逆バレンタイン、チョコのヘルシーおやつ

\*クッキング講師は、すべて栄養士の高井弘子先生です。

受付：毎回9：40 (開始：10：00 終了予定：12：30)

◎事前申し込みが必要です! (締め切り10月28日：木曜日)

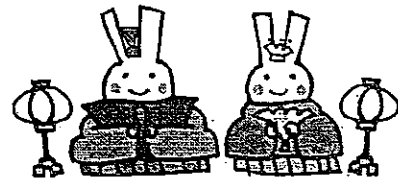
◎3回連続の参加をお願いします! @クッキング参加費1,000円(3回分)

申し込み・お問い合わせ 隅田地区公民館 0736-34-2312

橋本市隅田町中島22

主催 乳幼児学級実行委員会

# 紀北分院通信



# 3

平成23年3月1日

# 月

2011.March

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院

〒649-7113 和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺219番地

TEL 0736-22-0066 FAX 0736-22-2579

お問い合わせ 小児科：飯塚 E-mail [taizuka@wakayama-med.ac.jp](mailto:taizuka@wakayama-med.ac.jp)  
総務班：長尾

ホームページ <http://www.wakayama-med.ac.jp/med/bun-in/index.html>

## 基本理念 まごころと調和

私たちは、患者様との絆を大切に人間味あふれる、まごころと調和のとれた病院づくりを追求し、安心と納得の医療を提供します

## 乳腺外科（一般外科）再開

外科 助教 櫻井 照久（さくらい てるひさ）

乳がんは近年増加しています。乳癌の危険因子として科学的根拠にて証明されているのは、アルコール摂取が多い、肥満（閉経後）、早い初経年齢、出産経験のないこと、乳がんの家族歴（乳癌診療ガイドライン2008）です。乳がんの予防を考えた場合、残念ながら生活習慣では完全に予防することはできませんが、アルコールを控えめにする、閉経後の方は肥満に注意することが重要です。

ところで昨年新病院となりました紀北分院ですが、多くの方々の協力を得て、乳腺外科（一般外科）を本格的に再開することが決定し、マンモグラフィ、吸引組織生検装置が新たに導入される予定です。従いましてマンモグラフィ、乳房超音波、CT、MRI、細胞診、組織診（太針生検、吸引式組織生検）、術中迅速病理診断（和歌山医大附属病院病理部の協力により）すべてに対応可能になります。現在、非常勤乳腺専門医2名（吉村先生、鈴間先生）の協力を得て、櫻井を加え3名の乳腺専門医と内科認定医（甚田）の4名が協力して診療にあたっています。紀北分院も地域の乳房の健康を守るため、乳がん検診受診率を高めるよう微力ながら啓蒙活動に力を入れていきたいと思っております。検診クーポンの受付も可能になり次第広報する予定です。

櫻井照久（資格）：医学博士、乳腺専門医、呼吸器外科学会専門医、外科専門医、日本胸部外科学会認定医、マンモグラフィ読影A判定医、日本がん治療認定医機構暫定教育医、抗加齢医学会専門医、等。

外科 助教：櫻井 照久（さくらい てるひさ）

専門分野：乳腺一般

## 臨床研修医感想文

紀北分院では、今年1月より研修医の受け入れを再開しました。1月の1ヶ月間、紀北分院に研修医として勤務した、松井医師の感想文を掲載します。

## 紀北分院での研修を終えて

和歌山県立医科大学臨床研修医 松井 美佳（まつい みか）

平成23年1月に紀北分院の総合診療科で研修させていただきました研修医二年目の松井美佳と申します。

出身は和歌山県紀の川市の粉河で平成15年に粉河高校理数科を卒業後、和歌山県立医科大学に入学し、卒業後も和医大で研修させていただきました。4月からは産婦人科に入局する予定です。

入局先を最後の最後まで迷っていたことと、和医大のフレキシブルな研修制度のもと、計画性のない私はその時々興味・気分によりローテート先を決めていたことが災いし、内科の研修枠が規定された分に一か月不足してしまいました。

そこで、卒後臨床研修センター長と相談し、実家に近く以前からなじみがあり、病院が最近建て直され綺麗になった紀北分院で研修させていただくことになりました。

紀北分院では最近研修医を受け入れていなかったため、不安が大きかったのですが、最終日の今は紀北分院を選んでよかったという気持ちでいっぱいです。医局も小さいので科を超えてすぐにコンサルトでき、先生方は誰でもきさくに声をかけてくださるので、すごく研修がしやすい環境でした。

この一か月は大学でローテートしていると学べないことをたくさん学べたと思います。

産婦人科に入局する私に合わせて、乳がん疑いの患者を専門医に紹介すべきかどうかだけでも判断できるように、マンモグラフィの読影や触診の方法も教えていただきました。また、内科の初診外来を上級医の先生と見せて頂き、まったく診断のついていない患者さんを一から診察し検査計画するというのは、す



ごく楽しかったです。多くは common disease ですが、中には心筋梗塞などの重症の方がまぎれており、walk in だからといって軽症と判断できないということを改めて認識しました。

総合診療科という名前通り、内科から外科手術・小児科まで本当に幅広く見せていただきました。

一ヶ月間ありがとうございました。今後は紀北分院で学んだ多くのことを活かして、和歌山の医療に少しでも貢献できるように日々努力していきます。

### 3 階病棟紹介

看護師長 津川 蔦美 (つがわ つたみ)

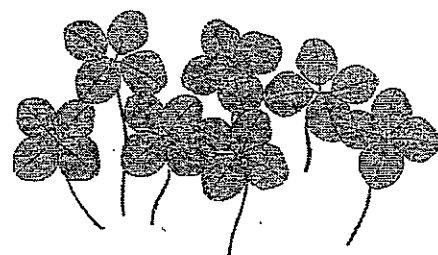
『総合診療科の3階病棟って?』

テレビで放映されたドラマ「GM～踊れドクター」で東山紀之がダンスしながら、患者の示すいくつかの症状・所見から最終診断を下していく、あの『総診』を目指した病棟です。

『どんな病棟にしたい…?』

「看護の質とベッドサイドでの関わりを大事に、患者様に満足して退院して頂きたい」と思っています。紀北分院第1号の感染管理認定看護師1名と糖尿病療養指導士1名、そして、経験豊かな強力なメンバーと共に全員で活気溢れる病棟を目指しています。ナースステーションはオープンカウンターでお互いに声がかげやすく、患者様と医療者の関係が身近に感じるような明るい雰囲気のある病棟です。

「紀北分院は、電子カルテになってから看護師さんが病室に来る機会が少なくなった」という声が聞かれないように、看護の質を落とさず、人とのかかわりを大事にした環境で患者様の回復を願い、ケアしていきたいと思っています。



#### お知らせ

##### ◆マンモグラフィー装置の導入について

紀北分院では、平成22年9月の旧病院から新病院への移転の際、マンモグラフィー装置がなくなりご迷惑をおかけしておりましたが、冒頭の櫻井医師の記事にもありましたとおり、この度、マンモグラフィー装置を新規導入することになりました。

島津製作所製の最新機種を導入し、4月から乳がん検診を再開する予定です。

			月	火	水	木	金
総合診療	第1診察室	午前	【外科】櫻井	【外科】櫻井	【外科】甚田 (第2週以外) 【外科】鈴間 (第2週)	【外科】櫻井	
		午後	【外科】甚田 (第2・4・5週) 【循環器】有田 (第1・3週)				
	第2診察室		【内科】佐藤		【内科】佐藤		【内科】石口
	第3診察室		【内科】阪田	【内科】上谷	【内科】小河	【内科】岡田	【内科】小河
	第4診察室		【内科】小河	【内科】阪田	【内科】遠藤	【内科】石口	【内科】上谷
脊椎ケアセンター	第5診察室	午前	【麻酔科】 木下・平山	【脳外】大饗	【脳外】田中	【脳外】大饗	【脳外】田中
		午後	【脳外】田中		【外科】櫻井		
	第6診察室	午前	【リハビリ診】 西村	【麻酔科】 木下・平山	【麻酔科】 木下・平山	【麻酔科】 木下・平山	【麻酔科】 木下・平山
		午後					
	第7診察室	午前	【整形】 (センター長) 川上	【整形】 (センター長) 川上	【整形】中尾	【整形】福井	【整形】 (センター長) 川上
		午後					
第8診察室	午前	【整形】福井	【整形】中尾			【整形】福井	
	午後						
眼科			中田	田中	田中	中田	田中
				15:15~16:30 (第2・4週のみ 第1・3・5週は休診)			
	手術日			○			
コンタクトレンズ外来		第2・4週 9:30~ 11:30					
小児科			飯塚	代診	飯塚	野田	飯塚
	要予約	神経外来			飯塚		
		予防接種				飯塚 14:00~	
		染色体外来				赤井 15:30~	

P.41 1-5 (ア)

問 診 票

記入日:            年    月    日

氏 名:

栄養指導受講経験		ない・ある(    回)	
職 業		同居人数	自分も含めて(    )人
主な調理担当者		本人・配偶者・母・父・その他(    )	
食事について	朝食の時間	(    時    分)頃・決まっていない・食べない	
	昼食の時間	(    時    分)頃・決まっていない・食べない	
	夕食の時間	(    時    分)頃・決まっていない・食べない	
	食 欲	ない・普通・ある	食べる量    多い・普通・少ない
	味付け	濃い・普通・薄い	食物アレルギー    ない・ある(    )
	健康食品の利用 (サプリメント)	ない・ある(食品:    )	
間食・夜食	頻 度	毎日・週(    )日・食べない	
	時 間	(    時頃)・(    時頃)・(    時頃)・決まっていない	
	種 類		
外 食		毎日・週(    )日・しない	
飲み物について	アルコール飲料	頻度	毎日・週(    )日・飲まない・飲めない
		1日の種類と量	ビール(    )ml・日本酒(    )合・焼酎(    )合 ワイン(    )杯・その他(    )
	アルコール飲料以外の飲み物	水(白湯)・日本茶・牛乳・紅茶(砂糖入り)・紅茶(砂糖なし) コーヒー(砂糖入り)・コーヒー(砂糖なし)・果汁・野菜ジュース・清涼飲料水 スポーツ飲料・栄養ドリンク・その他(    )	
その他	運動習慣	ない・ある(種類:    時間:    )	
	たばこ	吸う(1日:    本)・吸わない・禁煙した(    年前)	

★栄養食事指導当日にご持参下さい。



# 食 事 記 録 表

氏名:

		年 月 日 ( )			年 月 日 ( )			
朝 食	時 間	献 立	材 料 名	分 量(g)	時 間	献 立	材 料 名	分 量(g)
		( : )				( : )		
	場 所				場 所			
間 食								
	( : )				( : )			
昼 食								
	( : )				( : )			
	場 所				場 所			
間 食								
	( : )				( : )			
夕 食								
	( : )				( : )			
	場 所				場 所			
間 食								
	( : )				( : )			

朝の排尿後  
体重

kg

kg

氏名	様	男・女	歳
----	---	-----	---

(ID: )

身長: cm

	/	/	/	/	/	/
体重						
BMI						
BP						
尿糖						
尿蛋白						
Hb						
HbA1c						
BS FPG						
TC						
TG						
LDL						
HDL						
AST						
ALT						
γ-GTP						
Cr						
BUN						
eGFR						
UA						
Na						
K						
食事記録	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
A / P						
心理ステージ	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5

平成22年度健全経営月別実績評価表(その1)

評価項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/平均	昨年同期比
栄養指導件数	3 階病棟	8		5	4	1		2	2	3			25	46.3%
	2 階病棟	1	1	3	5	3		4		28			46	184.0%
	外 来	38	27	27	32	26	13	24	24				227	252.2%
合 計	47	28	35	41	30	13	28	19	26	31			298	176.3%
栄養サポート チーム (NST) 活動 (件)	3 階病棟	22	18	27	25	21	10	32	44	22			249	148.2%
	2 階病棟	23	28	31	26	20	6	55	36	47			309	186.1%
	合計	45	46	58	51	41	16	87	80	59	75		558	167.1%
	褥瘡患者管理加算	57	47	71	48	44	26	15	75	49	未集計			432
摂食機能療法	65	63	32	59	62	31	45	46	62	未集計			465	226.8%

# 選択食メニュー表

P41 イ-5 (イ)



**10月18日 (月曜日) 夕食**  
 基本献立 選択献立

おでん さわらの塩焼




**10月20日 (水曜日) 夕食**  
 基本献立 選択献立

アジ和風マリネ 豚肉 梅肉ソース和え

**10月22日 (金曜日) 夕食**  
 基本献立 選択献立

煮込みハンバーグ 豆腐ステーキ






**10月25日 (月曜日) 夕食**  
 基本献立 選択献立

魚の空揚げ香りおろしパンバンジーソース 蒸鶏




**10月27日 (水曜日) 夕食**  
 基本献立 選択献立

さんまのかば焼き 手作りシユウマイ

**10月29日 (金曜日) 夕食**  
 基本献立 選択献立

梅干煮 ポークピカタ




対象食種：常12、常14、常16、常18、常20、常22、(粥)常12、(粥)常14、(粥)常16、(粥)常18  
 ご注意：申込書を回収できない場合は、基本献立となります。



P.42 1-5 (7)  
 栄養管理計画書

作成年月日 : 平成23年05月06日

患者ID : \_\_\_\_\_  
 氏名 : \_\_\_\_\_ 様 女 入院日 : 平成23年05月02日  
 生年月日 : 昭和16年06月19 生 69歳 病棟・病室 : 2階病棟2221 214号室  
 主病名 : 右白内障, 左白内障, 両遠視性乱 担当医師 : 川上 守  
 入院目的 : 検査入院 担当管理栄養士 : 井上 里奈  
 入院予定期間 : 2~3日程度

入院時栄養状態に関するリスク

身長 : 142.9cm 体重 : 47.3kg BMI : 23.2 IBW : 44.9kg  
 栄養摂取方法 :  経口  経管  胃瘻  TPN  PPN  
 食事摂取量 :  変化なし  増加  減少  
 消化器症状 :  無  有 症状 ( 悪心  嘔吐  下痢  口腔内症状 )  
 活動性 :  ベッド外活動  ベッド上安静  
 寝たきり (覚醒状態)  寝たきり (意識なし)  
 嚥下障害 :  なし  ありまたは疑われる  
 (  意識障害  構音障害  顔面や舌の麻痺  水分でのむせ )  
 他の症状 :  浮腫  腹水  褥瘡  味覚障害  
 栄養状態 :  明らかな栄養不良  栄養不良の可能性あり (体重減少・褥瘡等を呈する)  
 明らかな栄養不良無し又は軽度

血液生化学データ

検査日 : 2011/04/22 WBC : 54.6 Hb : 12.6 総蛋白 : 6.8 アルブミン : 3.8

栄養管理計画書

目標  
 栄養状態の維持  低栄養の改善  食事摂取量の増加  経口食への移行  周術期管理  
 減量  血糖コントロール  血圧コントロール  腎機能の改善  肝機能の改善  その他

栄養補給に関する事項 補給方法 : <input checked="" type="checkbox"/> 経口 <input type="checkbox"/> 経管 <input type="checkbox"/> 胃瘻 <input type="checkbox"/> TPN <input type="checkbox"/> PPN 内容 : ( 常1600 ) 必要栄養量 摂取栄養量 エネルギー <u>1231.0 kcal</u> エネルギー <u>1108.4 kcal</u> たんぱく質 <u>44.9 g</u> たんぱく質 <u>49.4 g</u> 水分 <u>1231.0 ml</u> 水分 <u>880.4 ml</u>	留意事項 制限 <input type="checkbox"/> 塩分 <input type="checkbox"/> たんぱく質 <input type="checkbox"/> カリウム 食物アレルギー (牛乳のみ禁 ) 食事変更必要 (→ 常1200 ) 理由 (食事量多いと訴え。27kcal/kgとする。 )
--	--

その他、特記事項

栄養食事指導に関する事項  
 入院時栄養食事指導の必要性  有  無  
 栄養食事相談の必要性  有  無  
 退院時の指導の必要性  有  無

その他栄養管理上解決すべき課題に関する事項  
 摂取量の増加  嗜好の考慮  栄養投与量の検討  体重測定  NST依頼  
 その他

栄養状態の再評価  
 不要 (退院時)  要 予定日

退院時評価  
 改善  不変  悪化  死亡  
 その他特記事項 ( )

禁止食表

平成23年4月1日

部屋番号	315	314	209
ID番号			
患者氏名			
食種名	個別1	個別11	個別14
禁止事項		グリーンピース禁	卵禁
コメント			
朝食	補助食	補助食	補助食
昼食	補助食	補助食	補助食
夕食	補助食	補助食	補助食

禁止食表

平成23年4月1日

部屋番号	212	212	214	217	311
ID番号					
患者氏名					
食種名	常1600B	常1600B	常1600A	常1800A	エネ1800A
禁止事項	肉のみ禁 マヨネーズ禁	牛肉・豚肉禁	魚のみ禁	春菊・大葉しそ禁	きゅうり・メロン禁
コメント					
朝食	補助食	補助食	補助食	補助食	補助食
昼食	補助食	補助食	補助食	補助食	補助食
夕食	補助食	補助食	補助食	補助食	補助食

和歌山県ドクターヘリの運航状況について

1. 概要

消防機関等の出動要請により、救急発生現場に救急専門医師、看護師が同乗し、現場に出動。  
また、高次の病院への病院間搬送も実施。  
それらにより、重篤患者の救命率の向上と後遺症の軽減を図る。

- 運航開始 平成15年1月1日
- 運航会社 学校法人ヒラタ学園（航空事業本部）
- 要請機関 原則として消防機関（警察、医療機関も可）
- 運航範囲 和歌山県全域および県立医大から半径100km以内に位置する三重県・奈良県・徳島県及び大阪府の一部
- 運航時間 午前8時～午後5時（夏期5～8月は午後6時まで）

2. 平成22年度出動実績

平成22年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1 出動件数	医大への搬送	26	31	20	26	23	18	24	26	22	26	20	24	286
	キャンセル	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	7
	他病院に搬送	10	12	4	9	11	8	8	6	3	7	8	5	91
	出動件数 計	37	43	25	36	34	27	32	32	25	34	29	30	384
2 出動内容の内訳	病院間搬送	11	7	6	4	8	8	10	7	7	11	8	8	95
	現場救急	26	36	19	32	26	19	22	25	18	23	21	22	289
	出動件数 計	37	43	25	36	34	27	32	32	25	34	29	30	384
特記事項	早朝搬送	3	4	1	3	3	4	1	3	3	5	5	2	37
	新生児搬送	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	5
	母胎搬送	2	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	6

※早朝出発：午前8時から午前9時までに出発。

3. 平成22年度ドクターヘリ地域別、消防等要請実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
紀北	12	21	11	12	11	10	12	9	13	7	9	6	133
紀中	11	10	7	10	11	8	10	12	8	13	10	14	124
紀南	6	8	3	7	7	5	5	6	3	12	5	3	70
三重県	2	0	1	1	0	1	0	2	0	1	2	0	10
奈良県	1	3	1	4	3	1	1	0	0	0	0	2	16
その他	5	1	2	2	2	2	4	3	1	1	3	5	31
総計	37	43	25	36	34	27	32	32	25	34	29	30	384

※その他 橋本市民病院、社会保険紀南病院、新宮市立医療センター、和歌山県立医科大学附属病院

4. ドクターヘリ導入後累積件数

出動内容の内訳別累積件数											
年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	累計総数	
病院間搬送	16	108	94	102	76	81	99	93	95	764	
現場救急	19	157	244	239	271	298	287	294	289	2,098	
合計	35	265	338	341	347	379	386	387	384	2,862	
特記事項別累積件数											
年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	累計総数	
早朝搬送					29	29	32	30	37	157	
新生児搬送		10	5	10	5	6	1	3	5	45	
母胎搬送		8	7	5	4	5	7	5	6	47	

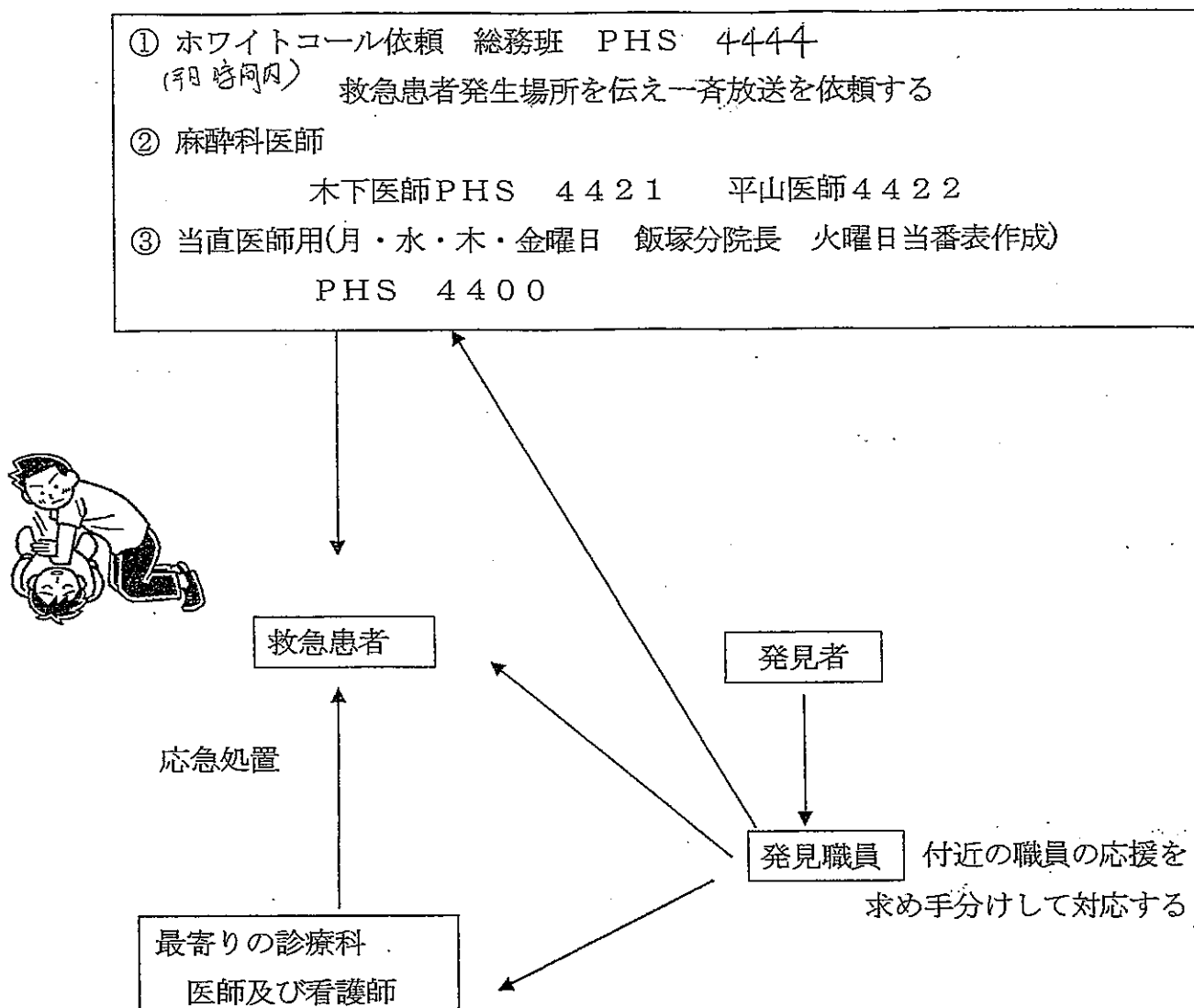


P.46 1 (1)

【平成22年度医療安全研修(院外)への参加状況】

開催月	研修名	主催	参加人数	備考
平成22年6月	国公立大学附属病院医療安全セミナー	大阪大学	看護師4名	堀江看護師長 外看護師3名
平成22年8月	医療安全推進研修会	県病院協会	看護師1名 事務職1名	堀江看護師長 小西医事班長
平成22年7月	医療安全管理者養成研修会	県看護協会	看護師1名	北本看護師
平成22年12月	医療安全に関するシンポジウム	近畿厚生局	看護師1名 事務職1名	堀江看護師長 小西医事班長
平成22年12月	院内感染対策講習会	厚生労働省	看護師1名	岸田看護師
計	5種		10名	

## 院内急患発生時の対応 (院内で発生した、重症救急患者に対して)



☆ 院内で発生した重症救急患者に対し、速やかに一次・二次救命措置を施すため、ホワイトコールの要請があれば、手を離せない医師(術中・処置中)を除き、院内にいる医師はすべて指定された場所に急行する。

(病院全体として、緊急事例に対応する必要があり、可能な限り総動員する)

### ☆ 対象

- ・ 院内で発生した心肺停止患者等の救命処置が必要とされるもの
- ・ 入院患者及び外来患者のみでなく、全ての院内救急

### ☆ 職員の使命

病院職員は、事情の許す限り指定の場所に集合し、救命処置に対応する

院内AED設置場所、1階 (玄関 リハビリ室 救急処置室)

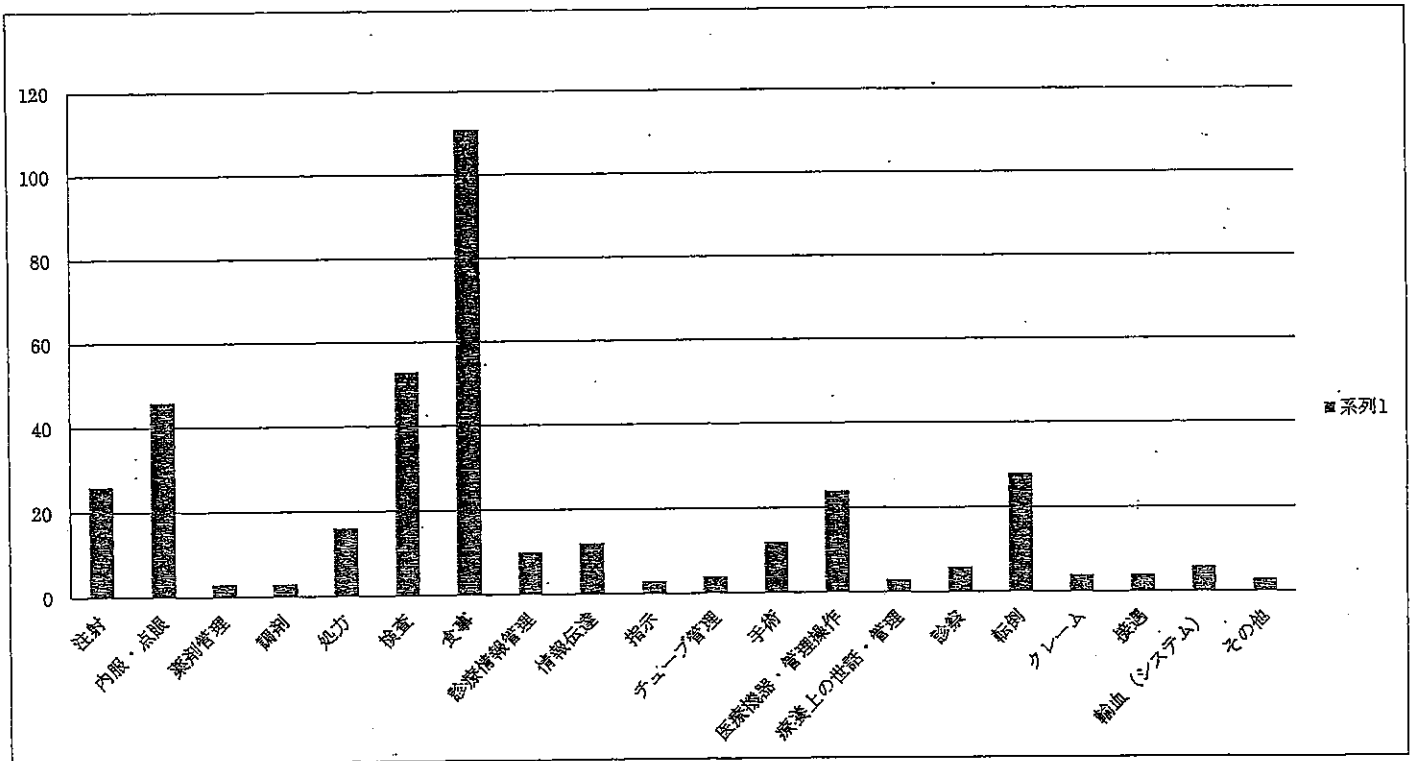
2階病棟 (ナースステーション前倉庫)

H23年2月

## 平成22年インシデント件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
看護師	24	29	32	24	30	5	21	37	26	32	260
医師	1	1							1	1	4
栄養	1		2	1	1	1	15	30	21	34	106
検査		1	1		1		4	1	7		15
リハビリ							1	1			2
薬局								1	2	2	5
	26	31	35	25	32	6	41	70	57	69	392

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
レベル0	6	14	6	3	2	0	28	52	38	52	201
レベル1	11	7	14	13	24	6	9	15	15	13	127
レベル2	9	7	14	7	5	0	1	3	2	0	48
レベル3a	0	3	1	0	1	0	3	0	1	3	12
レベル3b	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
レベル4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レベル5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	26	31	35	23	32	6	41	70	56	69	389



○平成22年度月別平均在院日数

月別	入院	退院	在院患者延数	在院日数
4月	90	103	1,371	14.2
5月	87	79	1,475	17.8
6月	107	101	1,407	13.5
7月	89	94	1,417	15.5
8月	79	96	1,223	14.0
9月	46	55	449	8.9
10月	95	68	1,141	14.0
11月	128	107	1,612	13.7
12月	71	116	1,400	15.0
1月	100	67	1,286	15.4
2月	105	106	1,534	14.5
3月				
計	997	992	14,315	14.4

平成22年度健全経営月別実績評価表(その1)

評価項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/平均	昨年同月比	
病床稼働率	3階病棟 (内科・外科・脳外・小児科)	45.2%	43.6%	55.1%	52.2%	56.1%	29.3%	41.2%	68.9%	50.9%	44.4%	60.1%		49.7%	42.4%	
	2階病棟 (整形・眼科)	50.7%	54.0%	49.2%	43.8%	28.8%	6.0%	51.6%	67.4%	65.5%	54.4%	79.3%		50.1%	54.5%	
理学療法実績 (単位)	内科	111	53	110	263	309	178	92	253	416	417			2,202	276.3%	
	外科	60	58	95	96	63	28	28	-	18	-	未		446	594.7%	
	脳外科	225	221	127	164	188	95	236	255	136	128	集		1,775	80.8%	
	小児科											計				
	整形外科	1,859	1,808	2,165	1,890	1,554	200	1,521	1,642	1,633	1,446			15,718	97.2%	
	合計	2,255	2,140	2,497	2,413	2,114	501	1,877	2,150	2,203	1,991			20,141	104.7%	
受託検診	脳ドック			2	7	6	4	2	4	9	6	9		49	163.3%	
	乳ガン検診	8	9	10	25	21	14							87	35.1%	
	合計	8	9	12	32	27	18	2	4	9	6	9		136	48.9%	
栄養指導件数	3階病棟	8		5	4	1			2	2	3	2		27	46.6%	
	2階病棟	1	1	3	5	3		4	1		28	1		47	167.9%	
	外来	38	27	27	32	26	13	24	16	24		20		247	205.8%	
	合計	47	28	35	41	30	13	28	19	26	31	23		321	155.8%	
栄養サポート チーム (NST) 活動 (件)	栄養管理 実施加算	3階病棟	22	18	27	25	21	10	32	44	22	28	24		273	145.2%
		2階病棟	23	28	31	26	20	6	55	36	37	47	54		363	211.0%
		合計	45	46	58	51	41	16	87	80	59	75	78		636	176.7%
	褥瘡患者管理加算	57	47	71	48	44	26	15	75	49	62	未		494	101.2%	
	摂食機能療法	65	63	32	59	62	31	45	46	62	40	未		505	246.3%	
糖尿病ケア	フットケア										4					
薬剤管理指導	3階病棟	通常	29	32	33	32	26	10	10	21	18	26	21		258	75.3%
		ハイリスク薬	39	30	28	31	15	5	9	30	17	22	27		253	
		麻薬管理加算	3	3	1		1				3	5	4	1		21
		退院時指導	16	18	18	13	8	4		6	9	6	15		113	67.3%
	2階病棟	通常	88	72	83	52	56	12	41	67	59	59	80		669	83.7%
		ハイリスク薬	22	9	31	14	6	11	25	23	12	19	33		205	
		麻薬管理加算		2			1				2					5
		退院時指導	24	20	24	20	11		1	7	34	21	27		189	86.6%
	合計	通常	117	104	116	84	82	22	51	88	77	85	101		927	80.4%
		ハイリスク薬	61	39	59	45	21	16	34	53	29	41	60		458	
		麻薬管理加算	3	5	1		2			5	5	4	1		26	
		退院時指導	40	38	42	33	19	4	1	13	43	27	42		302	77.5%

平成22年度健全経営月別実績評価表(その2)

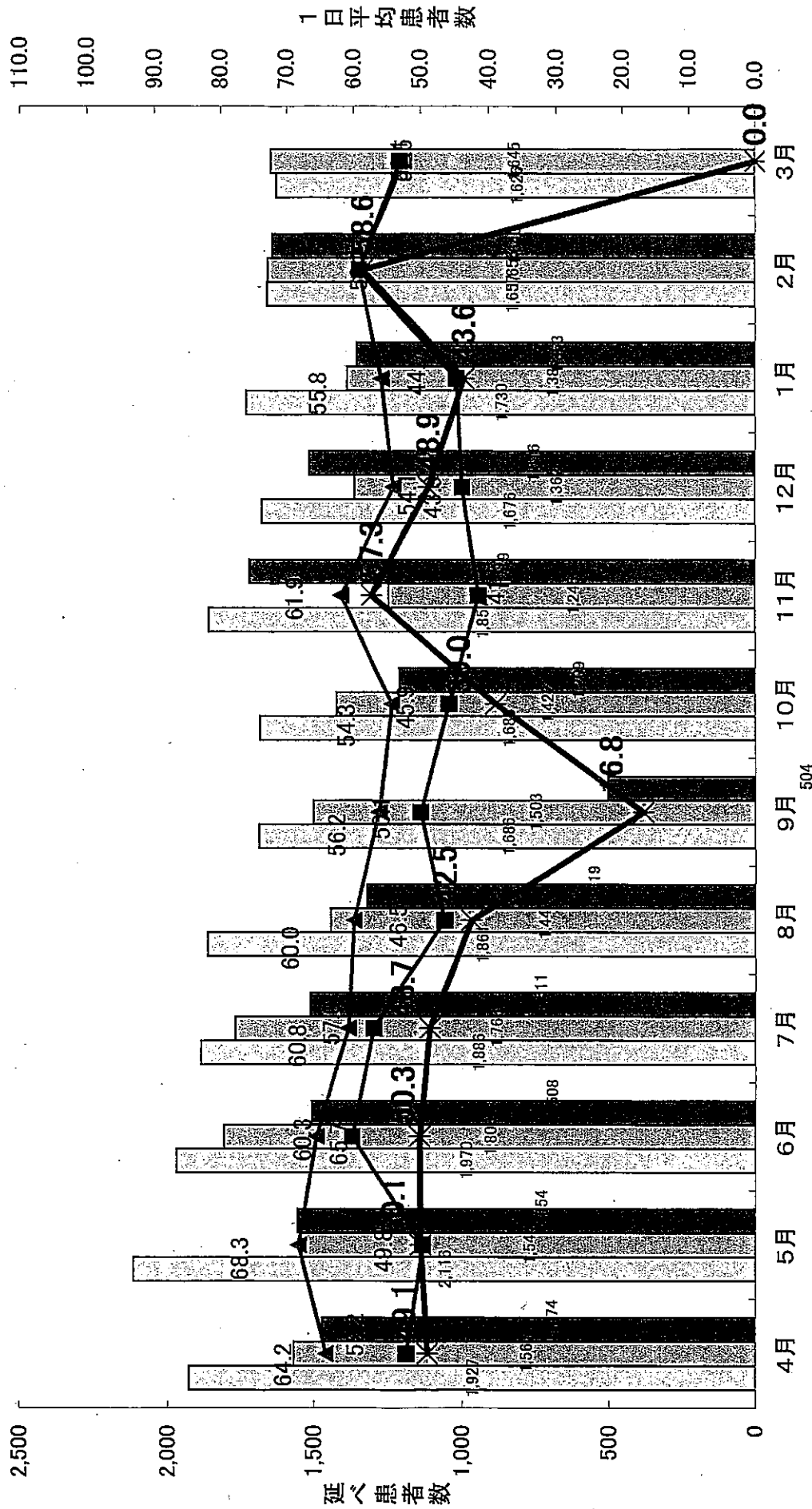
評価項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/平均	昨年同月比	
時間外 救急対応	内科	11	33	23	18	12	17	8	17	17	32	14		202	89.4%	
	外科	10	9	8	19	9	4	5	2	3	6	2		77	39.5%	
	脳外科	16	10	15	21	20	7	5	6	8	11	5		124	63.6%	
	小児科	80	79	88	107	84	42	15	55	86	87	61		784	71.8%	
	眼科	6	7	2	4	2	2	3	7	9	3	6		51	182.1%	
	整形外科	6	24	15	17	3	4	8	7	8	10	6		108	74.0%	
	麻酔科														昨年1	
	合計	129	162	151	186	130	76	44	94	131	149	94		1,346	71.5%	
MRIの利用数	内科	10	14	11	16	12	7	12	16	20	13	15		146	317.4%	
	外科	5	3	1	4	6	4	2	2	5	4	3		39	47.0%	
	脳外科	46	53	77	67	57	48	29	56	60	63	76		632	89.8%	
	小児科							2	3					5	166.7%	
	眼科									1				1		
	整形外科	110	103	141	82	67	49	98	115	113	100	97		1,075	99.4%	
	他院からの依頼	42	35	35	32	29	14	22	28	17	29	27		310	102.6%	
	合計	213	208	265	201	171	122	165	220	216	209	218		2,208	99.5%	
手術件数	外科	全麻		2	1	1	1	1	3	2		3	3		17	77.3%
		局麻	2	1	3	1	4	1	1	4	1	2	3		23	52.3%
		合計	2	3	4	2	5	2	4	6	1	5	6		40	60.6%
	脳外科	全麻	1		2	2	1		1	2	1				10	83.3%
		局麻		1	2				1	1	1		1		7	35.0%
		合計	1	1	4	2	1		2	3	2		1		17	53.1%
	眼科	全麻														
		局麻	30	20	43	30	30	12	33	40	26	20	42		326	109.8%
		合計	30	20	43	30	30	12	33	40	26	20	42		326	109.8%
	整形外科	全麻	15	20	11	3	3		9	17	11	17	12		118	64.8%
		局麻	3	2	2	3			1	1	1				13	68.4%
		合計	18	22	13	6	3		10	18	12	17	12		131	65.2%
	全体	全麻	16	22	14	6	5	1	13	21	12	20	15		145	67.1%
		局麻	35	24	50	34	34	13	36	46	29	22	46		369	97.1%
		合計	51	46	64	40	39	14	49	67	41	42	61		514	86.2%

平成22年度月別入院患者延数

診療科	年度	年間延患者数	2月末日の累計延患者数	月別延												数
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
内科	20年度実績	3,028	2,883	249	291	242	367	496	284	331	264	136	92	145		
	21年度実績	2,634	2,347	215	263	197	201	169	186	138	193	232	301	287		
	22年度実績		4,252	243	289	319	464	563	254	256	510	409	452			
	現状対21年度比	0.0%	181.2%	113.0%	109.9%	161.9%	230.8%	333.1%	136.6%	185.5%	264.2%	162.3%	150.2%	0.0%		
小児科	1日平均患者数	目標 18	12.7	8.1	9.3	10.6	15.0	18.2	8.5	8.3	17.0	15.9	16.1	0.0		
	20年度実績	225	206	8	14	7	7	4	0	5	33	36	20	19		
	21年度実績	321	276	45	25	17	7	4	16	30	36	20	48	45		
	22年度実績		211	22	0	13	15	19	5	23	51	33	15	15		
外科	現状対21年度比	0.0%	76.4%	48.9%	0.0%	76.5%	214.3%	475.0%	31.3%	76.7%	141.7%	117.9%	31.3%	0.0%		
	1日平均患者数	目標 1	0.6	0.7	0.4	0.5	0.6	0.6	0.2	0.7	1.7	1.1	0.5	0.0		
	20年度実績	2,682	2,467	266	237	298	236	260	185	146	120	213	242	215		
	21年度実績	1,101	967	139	98	108	194	98	49	22	24	34	82	119		
整形外科	22年度実績		773	134	111	68	88	86	31	57	76	29	44	49		
	現状対21年度比	0.0%	79.9%	96.4%	113.3%	63.0%	45.4%	87.8%	63.3%	259.1%	316.7%	85.3%	41.2%	0.0%		
	1日平均患者数	目標 3	2.3	4.5	3.6	2.3	2.8	2.8	1.0	1.8	2.5	0.9	1.4	0.0		
	20年度実績	10,038	9,247	908	1,040	917	809	747	751	728	931	850	814	752		
脳神経外科	21年度実績	9,488	8,652	708	761	1,013	875	735	783	896	697	640	864	836		
	22年度実績		6,819	715	825	774	607	407	62	542	776	744	599	768		
	現状対21年度比		78.8%	101.0%	108.4%	76.4%	69.4%	55.4%	7.9%	60.5%	111.3%	116.3%	88.1%	88.9%		
	1日平均患者数	目標 28	20.4	23.8	26.6	25.8	19.6	13.1	2.1	17.5	25.9	24.0	19.3	27.4		
眼科	20年度実績	4,845	4,485	452	485	441	396	292	403	425	419	376	409	387		
	21年度実績	3,694	3,434	387	323	363	380	374	395	228	199	270	304	211		
	22年度実績		2,125	253	252	214	222	181	105	201	210	160	136	191		
	現状対21年度比		61.9%	65.4%	78.0%	59.0%	58.4%	48.4%	26.6%	88.2%	105.5%	59.3%	44.7%	90.5%		
リハビリテーション科(再掲)	1日平均患者数	目標 11	6.4	8.4	8.1	7.1	7.2	5.8	3.5	6.5	7.0	5.2	4.4	6.8		
	20年度実績	857	761	44	59	53	64	59	63	48	90	70	69	96		
	21年度実績	1,109	1,026	73	74	110	109	63	74	108	96	138	68	113		
	22年度実績		1,127	107	77	120	115	63	47	130	96	141	66	165		
合計	現状対21年度比		109.8%	146.6%	104.1%	109.1%	105.5%	100.0%	63.5%	120.4%	100.0%	102.2%	146.0%	0.0%		
	1日平均患者数	目標 3	3.4	3.6	2.5	4.0	3.7	2.0	1.6	4.2	3.2	4.5	2.1	5.9		
	20年度実績	17,046	14,471	1,348	1,607	1,617	1,576	1,316	1,308	1,562	1,390	1,428	1,319	1,274		
	21年度実績	15,742	13,087	1,188	1,120	1,810	1,593	1,346	1,346	1,489	1,010	1,119	1,066	1,280		
合計	22年度実績		12,698	1,344	1,326	1,492	1,443	1,244	370	1,220	1,473	1,503	1,283	1,375		
	現状対21年度比		97.0%	113.1%	118.4%	82.4%	90.6%	92.4%	27.5%	81.9%	145.8%	134.3%	120.4%	0.0%		
	1日平均患者数	目標 64	45.8	49.1	50.1	50.3	48.7	42.5	16.8	39.0	57.3	48.9	43.6	58.6		
	20年度実績	21,675	20,049	1,927	2,116	1,970	1,886	1,861	1,686	1,683	1,857	1,676	1,730	1,626		
21年度実績	18,347	16,702	1,567	1,544	1,808	1,766	1,443	1,503	1,422	1,245	1,362	1,386	1,645			
22年度実績		15,307	1,474	1,554	1,508	1,511	1,319	504	1,209	1,719	1,516	1,353	1,640			
現状対21年度比		91.6%	94.1%	100.6%	83.4%	85.6%	91.4%	33.5%	85.0%	138.1%	111.3%	97.6%	99.0%			
1日平均患者数	目標 64	45.8	49.1	50.1	50.3	48.7	42.5	16.8	39.0	57.3	48.9	43.6	58.6			

P.49 T

# 入院患者数推移



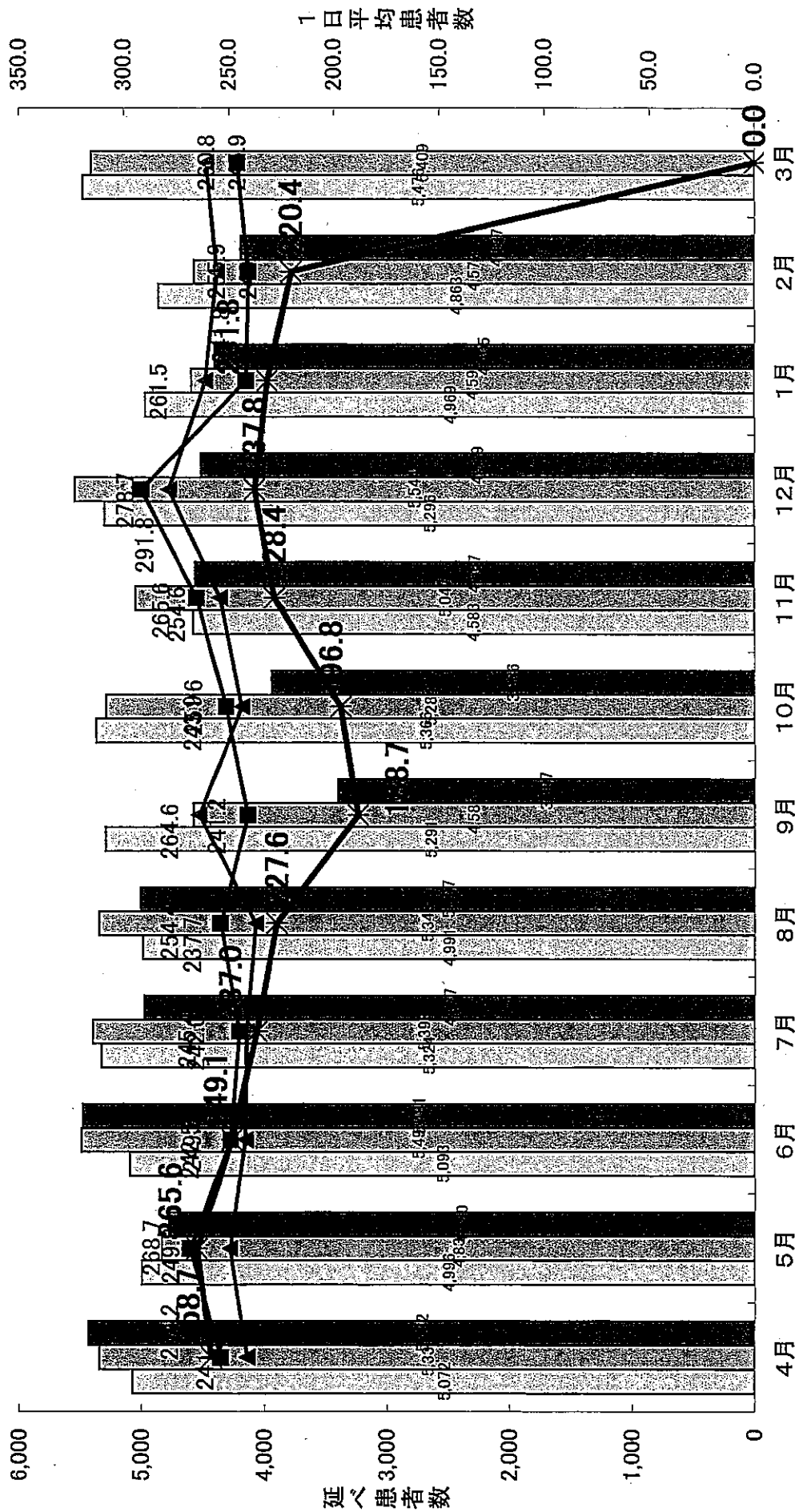
延べ患者数 平成20年度
  延べ患者数 平成21年度
  延べ患者数 平成22年度
  1日平均患者数 平成20年度
  1日平均患者数 平成21年度
  1日平均患者数 平成22年度



平成 22 年 度 月 別 外 来 患 者 延 数

診療科	年度	年間延患者数	2月末日の累計延患者数	月 別 延 数												患 者 数		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
内科	20年度実績	14,382	13,186	1,331	1,214	1,164	1,327	1,213	1,246	1,260	1,072	1,151	1,162	1,046	1,196			
	21年度実績	13,543	12,433	1,211	942	1,055	1,071	1,123	1,080	1,271	1,258	1,332	1,116	974	1,110			
	22年度実績		13,006	1,237	1,086	1,357	1,234	1,233	1,058	1,097	1,226	1,191	1,219	1,068				
	現況対21年度比		104.6%	102.1%	115.3%	128.6%	115.2%	109.8%	98.0%	86.3%	97.5%	89.4%	109.2%	109.7%	0.0%			
	1日平均患者数	目標 70	59.4	58.9	60.3	61.7	58.8	58.7	58.8	52.2	64.5	62.7	64.2	56.2	0.0			
小児科	20年度実績	7,076	6,489	586	620	603	559	523	494	555	594	742	630	583	587			
	21年度実績	7,695	7,014	603	560	559	558	614	420	713	729	1,124	606	528	681			
	22年度実績		6,238	611	531	575	555	579	445	487	655	693	610	497				
	現況対21年度比		88.9%	101.3%	94.8%	102.9%	99.5%	94.3%	106.0%	68.3%	89.8%	61.7%	100.7%	94.1%	0.0%			
	1日平均患者数	目標 32	28.5	29.1	29.5	26.1	26.4	27.6	24.7	23.2	34.5	36.5	32.1	26.2	0.0			
外科	20年度実績	8,893	8,264	803	714	760	777	765	827	768	620	801	710	719	629			
	21年度実績	5,715	5,411	744	688	844	703	690	316	384	307	296	218	221	304			
	22年度実績		3,132	317	233	305	288	342	296	266	278	289	234	284				
	現況対21年度比		57.9%	42.6%	33.9%	41.0%	49.6%	93.7%	93.7%	59.3%	90.6%	97.6%	107.3%	128.5%	0.0%			
	1日平均患者数	目標 12	14.3	15.1	12.9	13.9	13.7	16.3	16.4	12.7	14.6	15.2	12.3	14.9	0.0			
整形外科	20年度実績	18,315	16,514	1,416	1,443	1,493	1,609	1,541	1,581	1,647	1,376	1,484	1,469	1,455	1,801			
	21年度実績	21,044	18,966	1,643	1,533	1,862	1,882	1,741	1,707	1,792	1,741	1,707	1,624	1,734	2,078			
	22年度実績		16,579	1,982	1,849	2,077	1,753	1,663	598	1,223	1,395	1,363	1,327	1,349				
	現況対21年度比		87.4%	120.6%	120.6%	111.5%	93.1%	95.5%	35.0%	68.2%	80.1%	79.8%	81.7%	77.3%	0.0%			
	1日平均患者数	目標 90	75.7	94.4	102.7	94.4	83.5	79.2	33.2	58.2	73.4	71.7	69.8	71.0	0.0			
脳神経外科	20年度実績	5,974	5,363	452	434	477	457	430	570	551	414	534	535	509	611			
	21年度実績	6,715	6,083	561	532	574	552	548	550	593	518	557	526	572	632			
	22年度実績		5,657	663	553	568	572	613	434	380	480	450	505	439				
	現況対21年度比		93.0%	118.2%	103.9%	99.0%	103.6%	111.9%	78.9%	64.1%	92.7%	80.8%	96.0%	76.7%	0.0%			
	1日平均患者数	目標 28	25.8	31.6	30.7	25.8	27.2	29.2	24.1	18.1	25.3	23.7	26.6	23.1	0.0			
眼科	20年度実績	6,680	6,028	484	571	596	595	519	573	585	507	584	463	551	652			
	21年度実績	6,728	6,124	577	581	596	632	627	510	531	494	528	505	543	604			
	22年度実績		6,076	622	528	599	575	577	566	483	533	533	510	550				
	現況対21年度比		99.2%	107.8%	90.9%	100.5%	91.0%	92.0%	111.0%	91.0%	107.9%	100.9%	101.0%	101.3%	0.0%			
	1日平均患者数	目標 28	27.7	29.6	29.3	27.2	27.4	27.5	31.4	23.0	28.1	28.1	26.8	28.9	0.0			
リハビリテーション科(再掲)	20年度実績	5,361	8,649	294	356	4,332	391	430	467	464	404	466	467	578	665			
	21年度実績	7,765	12,323	560	505	6,069	611	546	535	666	670	700	721	740	880			
	22年度実績		7,443	911	814	1,005	970	870	131	131	657	700	708					
	現況対21年度比		95.8%	101.7%	98.8%	99.8%	92.2%	93.7%	74.1%	74.5%	98.6%	100.0%	98.2%	0.0%	0.0%			
	1日平均患者数	目標 260	231.5	258.7	265.6	249.1	237.0	227.6	188.7	196.8	228.4	237.8	231.8	220.4	0.0			
麻酔科(再掲)	20年度実績																	
	22年度実績																	
合計	20年度実績	61,320	55,844	5,072	4,996	5,093	5,324	4,991	5,291	5,366	4,583	5,296	4,969	4,863	5,476			
	21年度実績	61,440	56,031	5,339	4,836	5,490	5,398	5,343	4,583	5,284	5,047	5,544	4,595	4,572	5,409			
	22年度実績		50,688	5,432	4,780	5,481	4,977	5,007	3,397	3,936	4,567	4,519	4,405	4,187	0			
	現況対21年度比		90.5%	101.7%	98.8%	99.8%	92.2%	93.7%	74.1%	74.5%	90.5%	81.5%	95.9%	91.6%	0.0%			
	1日平均患者数	目標 260	231.5	258.7	265.6	249.1	237.0	227.6	188.7	196.8	228.4	237.8	231.8	220.4	0.0			

# 外来患者数推移



延べ患者数 平成20年度
  延べ患者数 平成21年度
  延べ患者数 平成22年度
  1日平均患者数 平成20年度
  1日平均患者数 平成21年度
  1日平均患者数 平成22年度

平成22年度患者数の目標達成状況

〇1日当り入院患者数

2月末現在

診療科	区分	2月末現在	別												2月末現在
			患者数												
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
内科	目標	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0
	実績	12.7	8.1	9.3	10.6	15.0	18.2	8.5	8.3	17.0	13.2	15.9	16.1	16.1	18.0
	達成率	70.5%	45.0%	51.7%	58.9%	83.3%	101.1%	47.2%	46.1%	94.4%	73.3%	88.3%	89.4%	89.4%	0.0%
小児科	目標	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	0.6	0.7	0.0	0.4	0.5	0.6	0.2	0.7	1.7	1.1	0.5	0.5	0.5	0.0%
	達成率	60.0%	70.0%	0.0%	40.0%	50.0%	60.0%	20.0%	70.0%	170.0%	110.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%
外科	目標	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	2.3	4.5	3.6	2.3	2.8	2.8	1.0	1.8	2.5	0.9	1.4	1.8	1.8	1.8
	達成率	76.7%	112.5%	90.0%	57.5%	70.0%	70.0%	25.0%	45.0%	62.5%	22.5%	35.0%	45.0%	45.0%	0.0%
整形外科	目標	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0
	実績	20.4	23.8	26.6	25.8	19.6	13.1	2.1	17.5	25.9	24.0	19.3	27.4	27.4	28.0
	達成率	72.9%	85.0%	95.0%	92.1%	70.0%	46.8%	7.5%	62.5%	92.5%	85.7%	68.9%	97.9%	97.9%	0.0%
脳神経外科	目標	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0
	実績	6.4	8.4	8.1	7.1	7.2	5.8	3.5	6.5	7.0	5.2	4.4	6.8	6.8	6.8
	達成率	58.2%	76.4%	73.6%	64.5%	65.5%	52.7%	31.8%	59.1%	63.6%	47.3%	40.0%	61.8%	61.8%	0.0%
眼科	目標	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	実績	3.4	3.6	2.5	4.0	3.7	2.0	1.6	4.2	3.2	4.5	2.1	5.9	5.9	3.0
	達成率	113.3%	120.0%	83.3%	133.3%	123.3%	66.7%	53.3%	140.0%	106.7%	150.0%	70.0%	196.7%	196.7%	0.0%
合計	目標	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0
	実績	45.8	49.1	50.1	50.3	48.7	42.5	16.8	39.0	57.3	48.9	43.6	58.6	58.6	64.0
	達成率	71.6%	76.7%	78.3%	78.6%	76.1%	66.4%	26.3%	60.9%	89.5%	76.4%	68.1%	91.6%	91.6%	0.0%

〇1日当り外来患者数

診療科	区分	2月末現在	別												2月末現在
			患者数												
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
内科	目標	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
	実績	59.4	58.9	60.3	61.7	58.8	58.7	58.8	52.2	64.5	62.7	64.2	56.2	56.2	70.0
	達成率	84.9%	84.1%	86.1%	88.1%	84.0%	83.9%	84.0%	74.6%	92.1%	89.6%	91.7%	80.3%	80.3%	0.0%
小児科	目標	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0
	実績	28.5	29.1	29.5	26.1	26.4	27.6	24.7	23.2	34.5	36.5	32.1	26.2	26.2	32.0
	達成率	89.1%	90.9%	92.2%	81.6%	82.5%	86.3%	77.2%	72.5%	107.8%	114.1%	100.3%	81.9%	81.9%	0.0%
外科	目標	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0
	実績	14.3	15.1	12.9	13.9	13.7	16.3	16.4	12.7	14.6	15.2	12.3	14.9	14.9	12.0
	達成率	119.2%	125.8%	107.5%	115.8%	114.2%	135.8%	136.7%	105.8%	121.7%	126.7%	102.5%	124.2%	124.2%	0.0%
整形外科	目標	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
	実績	75.7	94.4	102.7	94.4	83.5	79.2	33.2	58.2	73.4	71.7	69.8	71.0	71.0	90.0
	達成率	84.1%	104.9%	114.1%	104.9%	92.8%	88.0%	36.9%	64.7%	81.6%	79.7%	77.6%	78.9%	78.9%	0.0%
脳神経外科	目標	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0
	実績	25.8	31.6	30.7	25.8	27.2	29.2	24.1	18.1	25.3	23.7	26.6	23.1	23.1	28.0
	達成率	92.1%	112.9%	109.6%	92.1%	97.1%	104.3%	86.1%	64.6%	90.4%	84.6%	95.0%	82.5%	82.5%	0.0%
眼科	目標	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0
	実績	27.7	29.6	29.3	27.2	27.4	27.5	31.4	23.0	28.1	28.1	26.8	28.9	28.9	28.0
	達成率	98.9%	105.7%	104.6%	97.1%	97.9%	98.2%	112.1%	82.1%	100.4%	100.4%	95.7%	103.2%	103.2%	0.0%
合計	目標	246.0	260.0	260.0	260.0	260.0	260.0	260.0	260.0	260.0	260.0	260.0	260.0	260.0	260.0
	実績	231.5	258.7	265.6	249.1	237.0	227.6	188.7	196.8	228.4	237.8	231.8	220.4	220.4	260.0
	達成率	94.1%	99.5%	102.2%	95.8%	91.2%	87.5%	72.6%	75.7%	87.8%	91.5%	89.2%	84.8%	84.8%	0.0%

# トイアガシ

SHIKU  
KAWAKAMI

JA紀北かわかみ

triangle  
No.119 March 2011  
**03**



特集

## 野菜・果物で安心手作り入浴剤

# WakuWaku 家庭菜園

## サトイモ

★栽培カレンダー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
露地						▲						

▲...播種 ●...収穫

★施肥例(10㎡あたり)

元肥	時期	肥料名	施用量
定植前		野菜有機化成	1500g
追肥1	6月下旬	野菜有機化成	500g
追肥2	7月下旬	野菜有機化成	500g

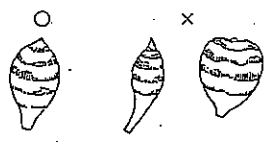
土壌改良材として、有機質堆肥30kg、苦土セルカ2号1kg、過燐酸石灰400gを施用する。

★栽培のポイント  
早植をしないこと。高温多湿を好み乾燥は最も適さない。排水の悪い土地も不適。

★主な品種 石川早生

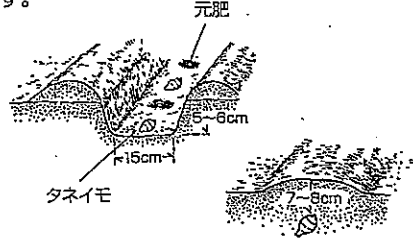
### ■タネイモの選び方

芽が傷んでいないものを選ぶ。ふっくらと丸みを帯び、中身が充実しているもので40~60gのものがよい。



### ■植えつけ

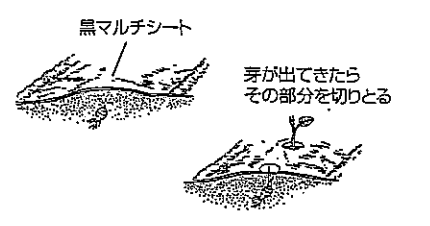
時期は桜の開花期前後。根が1mになるので畑は深めに耕しておく。タネイモは溝の中へ、芽を上にして植付ける。深さは7~8cm。元肥はタネイモに触れないように施す。



### ■マルチング

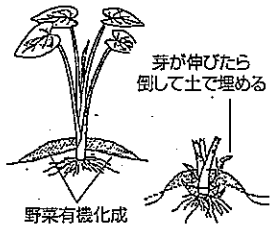
植付け後、黒マルチを畝全面に敷くと、地温が上昇し発芽が早まり、雑草も防げる。芽がマルチを突き上げてきたら先端が焼けないよう、その部分を切り取って芽を外

へのぞかせる。マルチは6月下旬頃、地温の上昇を見て取り除く。



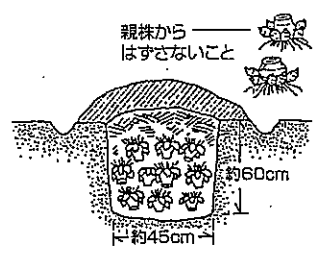
### ■土寄せ

8月以降は断根の恐れがあるので行わない。



### ■収穫と貯蔵

11月頃、霜の降りる前に全部収穫する。貯蔵は、親株からはずさずに、排水のよいところを選び、下向きにして溝穴に入れる。



紀北分院ドクターの

## カラダにいい話

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院  
たなか よしゆき  
**田中 禎之** 脳神経外科講師  
[専門分野] 脳卒中一般、頭部外傷、脳腫瘍の外科・病理、分子脳神経外科

---

### 脳梗塞予防に水分補給を

今回は脳梗塞と水分のお話をします。人間の体は、体重の約60%が水分でできています。つまり、体重60kgの人は、約36リットルもの水分からできていて、それだけ水が必要で重要だということです。また、普通に生活をしていても、汗や尿などで1日に約2.5リットルの水分が体の外に出ています。体の水分の約1%が失われるとのどが渇き、10%以上(約4リットル)がなくなると命が危なくなります。

それに体の水分が不足すると血液の流れが悪くなり、固まりやすく、ドロドロになります。この結果、脳の血管が詰まって、脳梗塞が起こってしまうのです。そうならないために、脳梗塞予防に積極的に水分補給をしましょう。

「のどが乾いたら飲む」というような自分ののどの感覚に頼って水分をとった場合、十分に補給できないことがあります。昨夏の猛暑の中、高齢者の多くの方が熱中症になったように、高齢者は体の水分を失ってもあまりのどが渇いたと感じないのです。

また、のどが乾いてから水分をとっても手遅れになることも多いようです。大事なことはのどが渇いていなくても、意識的に、こまめに、少しずつ水分をとるということです。特に、水分不足となりがちなる入浴前後、就寝前後などには、習慣として水分をとるようにしたらよいでしょう。

夜間頻尿(再三トイレに行く)により、ぐっすり眠れないといったわずらわしさから、意識的に水分を制限したくなる気持ちもわかりますが、是非、寝る前にも水分摂取を心がけてください。寝ている間もコップ1杯分(約200cc)の汗をかいているのです。

1日に2.5リットルの水分を補給するには、食べ物に含まれる水分とは別に飲み物として、1日1.5リットル以上を目標にとりましょう。こまめにとることも大事ですので、起床時、朝・昼・夕食時、おやつ時、入浴前、入浴後、睡眠前の計8回、コップ1杯ずつはとるようにしましょう。

脳梗塞予防に水分補給をお忘れなく。

○平成22年度「紀北健康出前講座」実施状況

開催年月日	講演テーマ	担当医師	開催場所	主催団体
平成21年6月16日(水) 午前10時～12時	「認知症の正しい理解」	脳神経外科・大饗助教	かつらぎ町保健福祉センター かつらぎ町丁ノ町	かつらぎ町役場やすらぎ対策課
平成21年6月23日(水) 午後2時～3時30分	「脳卒中を正しく知って予防しよう」	脳神経外科・大饗助教	四郷児童館 かつらぎ町広口	四郷老人会
平成21年6月23日(水) 午後7時～8時30分	「認知症の正しい理解」	脳神経外科・大饗助教	JA紀北川上かつらぎ東支店 かつらぎ町妙寺	JA紀北川上女性会妙寺支部
平成22年7月13日(水) 午後7時～8時30分	「認知症の正しい理解」	脳神経外科・大饗助教	田原集会所 橋本市高野口町田原	田原さつき会
平成22年7月30日(金) 午後2時20分～3時50分	「小児医療よもやま話」	小児科・飯塚教授	東部コミュニケーションセンター 橋本市隅田町中島	橋本市母子保健推進員会
平成22年9月1日(水) 午後1時30分～2時30分	「糖尿病について」	内科・小河助教	九度山町ふるさとセンター 九度山町九度山	九度山町住民課
平成22年9月15日(水) 午後3時～5時	「脳卒中を正しく知って予防しよう」	脳神経外科・大饗助教	橋本地区公民館 橋本市市脇	展の会
平成22年12月10日(金) 午後7時～8時30分	「白内障とは」	眼科・田中助教	佐野住民会館 かつらぎ町佐野	かつらぎ町佐野住民会館
平成22年12月13日(月) 午後1時30分～2時30分	「ピロリ菌と胃の病気」	内科・岡田講師	九度山町ふるさとセンター 九度山町九度山	九度山町住民課
平成23年2月14日(月) 午後1時30分～2時30分	「ピロリ菌と胃の病気」	内科・岡田講師	橋本市山内防災センター 橋本市隅田町山内	山内区長